

第3期庄内町国民健康保険
データヘルス計画
(保健事業実施計画)

第4期庄内町国民健康保険
特定健康診査等実施計画

【令和6年度～令和11年度】

令和6年3月
庄内町

目次

第1章 第3期庄内町国民健康保険データヘルス計画(保健事業実施計画)

I 基本的事項	1
計画の趣旨	
計画期間	
実施体制・関係者連携	
基本情報	
現状の整理	
II 健康・医療情報等の分析と課題	3
平均寿命等	
医療費の分析	
特定健康診査・特定保健指導の分析	
レセプト・健診結果等を組み合わせた分析	
介護費関係の分析	
その他	
III 計画全体	22
健康課題	
計画全体の目的・目標／評価指標／現状値／目標値	
保健事業一覧	
IV 個別事業計画	23
保健事業	
V その他	30
データヘルス計画の評価・見直し	
データヘルス計画の公表・周知	
個人情報の取扱い	
地域包括ケアに係る取組	
その他留意事項	

第2章 第4期庄内町国民健康保険特定健康診査等実施計画

I 計画策定の背景及び趣旨	31
II 国民健康保険被保険者の状況	31
III 特定健康診査・特定保健指導の実施率と課題	32
IV 特定健康診査・特定保健指導の年次目標及び対象者数	32
V 特定健康診査等の実施方法	33
VI その他	35
特定健康診査等実施計画の評価・見直し	
特定健康診査等実施計画の公表・周知	
個人情報の取扱い	

第1章 第3期庄内町国民健康保険データヘルス計画(保健事業実施計画)

I 基本的事項

計画の趣旨	背景と目的	平成25年に閣議決定された「日本再興戦略」において、国民の健康寿命の延伸のための予防・健康管理の推進に資する新たな仕組みづくりとして、「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組が求められることになりました。平成26年には「保健事業の実施等に関する指針」の一部改正等が行われ、保険者は健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに基づいた、効果的かつ効率的な保健事業を実施するための「データヘルス計画」を策定することになりました。その後、平成30年4月には都道府県が共同保険者と位置付けられ、令和2年には地域の健康課題の解決を目的として、データヘルス計画の標準化等の取組の推進等が掲げられました。今般、これらの経緯も踏まえ、被保険者の健康寿命の延伸のため、生活習慣病をはじめとする疾病の発症や重症化の予防、心身機能の低下を防止し、さらには、被保険者が自ら健康状態に応じて行う健康の保持増進に向けた取組を支援し、その生涯にわたる生活の質の維持及び向上に資することを目的とし、第3期データヘルス計画を策定します。
	計画の位置付け	庄内町国民健康保険では、被保険者の健康の保持増進に資することを目的に保険者が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健診の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して地域の健康課題を抽出し、庁内の関連部署や地域の関係機関等と協創して健康課題の解決に努めます。なお、本計画は、庄内町総合計画を上位計画とし、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえるとともに、第4期庄内町国民健康保険特定健康診査等実施計画及び、今後策定予定である「健康しようない21計画(第4次)」等の関連計画との整合を図るものとします。
計画期間		令和6年度～令和11年度
実施体制・関係者連携	庁内組織	本計画は、国民健康保険担当係が主体となり策定することが基本ですが、町民の健康の保持増進には保健衛生・介護等の担当係が携わっていることから、関係係が連携し策定します。事業の実施については、保健担当係が主体となり、見直しについては、国民健康保険・保健衛生・介護等の担当係が連携するものとします。
	地域の関係機関	計画の実効性を高めるため、本計画の策定、評価、見直しに際し、外部有識者としての保健医療関係者及び被保険者の参画による庄内町国民健康保険運営協議会を通して、意見を反映させるものとします。

基本情報

人口・被保険者	被保険者等に関する基本情報 (2023年3月31日時点)					
	全体	%	男性	%	女性	%
人口(人)	19,763		9,535		10,228	
国保加入者数(人) 合計	4,254	100.0%	2,208	100.0%	2,046	100.0%
0～39歳(人)	618	14.5%	323	14.6%	295	14.4%
40～64歳(人)	1,217	28.6%	696	31.5%	521	25.5%
65～74歳(人)	2,419	56.9%	1,189	53.9%	1,230	60.1%
平均年齢(歳)	59歳		58歳		60歳	

現状の整理

保険者の 特性	被保険者数の推移	令和4年度末の被保険者数は、4,254人であり、平成20年度の7,177人から年々減少傾向にあります。
	年齢別被保険者構成割合	39歳以下が14.5%、40～64歳が28.6%、65～74歳が56.9%であり、県平均よりも39歳以下の割合が少し低く、65～74歳の割合が少し高い現状です。
前期計画等に係る考察		第2期データヘルス計画では、脳血管疾患・心疾患の入院費用額の減少、新たに人工透析を受ける方の減少を目標に取り組んできましたが、目標未達となっています。特定健診受診率・特定保健指導実施率はいずれも増加していますが、内臓脂肪症候群の割合や血圧高値者割合が増加している等の現状があり、生活習慣改善の取組を若い世代から働きかけていくことが重要であります。第3期は、特定健診の受診率を維持しながら、特定健診後の各種保健事業を、地域医療機関等と連携を図り効果的・効率的に実施していく必要があります。

II 健康・医療情報等の分析と課題

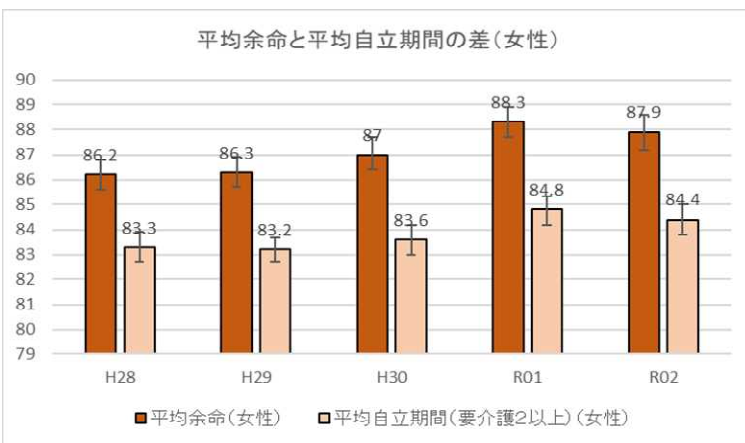
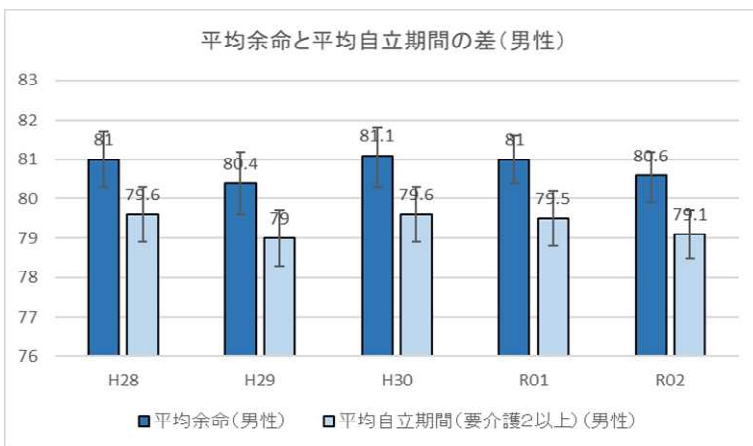
分類	健康・医療情報等のデータ分析から見えた内容	参照データ	対応する健康課題No.	
平均寿命・平均自立期間	<ul style="list-style-type: none"> ●平均寿命は、男性80.3歳、女性86.9歳であり、男女とも県平均(男性81.4歳、女性87.4歳)より下回っている。(令和2年市町村別生命表) ●平均自立期間は、男性79.1歳、女性84.4歳。県平均(男性79.8歳、女性83.7歳)より男性は下回っているが、女性は上回っている。(令和4年度) 	【図表1】KDBシステム 地域の全体像の把握ー平均寿命/平均自立期間	A	
医療費の分析	医療費のボリューム(経年比較・性・年齢階級別等)	<ul style="list-style-type: none"> ●被保険者数は減少傾向にあるが、医療費は増加傾向にある。令和4年度の一人当たり医療費(医科)は29,729円で、県平均(31,805円)より低い水準である。 ●医科の受診率(1,000人当たり)は724.799であり県平均(840.749)より低い水準である。また、女性の70～74歳における医科受診率が高いという特徴がある。 ●歯科の受診率(1,000人当たり)は141.204であり県平均(171.705)より低い水準である。 ●医科受診率と歯科受診率ともに、令和2年に下がったが、増加傾向にある。 	【図表2】KDBシステム「S25_003 医療費分析の経年比較」 【図表3】KDBシステム「S23_003 疾病別医療費分析(大分類)」	A
	疾病分類別の医療費	<ul style="list-style-type: none"> ●入院と外来の計で医療費の高い疾病は、慢性腎臓病(透析有)(9,264,197円)、糖尿病(8,152,013円)、不整脈(6,706,983円)の順で高い。 ●医療費は、入院では、大腸がん、統合失調症、不整脈の順で高く、外来では、慢性腎臓病(透析有)、糖尿病、高血圧の順で高い。 	【図表4】中央会ツール「(計画様式II出力)医療費の分析データ(KDBシステム「S23_001 医療費分析II)細小分類)」	A
	後発医薬品の使用割合	●後発医薬品の使用割合は90.4%(令和5年3月診療分実績)であり、国の目標値80%より高い水準にある。	【図表5】国保総合システム「後発医薬品差額通知書作成業務数量シェア集計」	
	重複・頻回受診、重複服薬者割合	●重複・頻回受診者が被保険者全体の0.11%(5人)いる。(令和4年度)	【図表5】KDBシステム 保健事業介入支援管理/重複・頻回受診	

特定健康 診査・特定 保健指導 の分析	特定健康診査・特定保健指導の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度の特定健診の受診率は62.4%であり、県平均(50.5%)より高い。 ●特定健診受診率は男女共に県平均より高い。性・年齢階層別受診率は、65～69歳が最も高く、男女とも40～44歳が最も低い。男性より女性の受診率が高い。 ●特定保健指導実施率は県平均と比較し、男女共に高い。性・年齢階層別では、45～49歳の実施率が低く、女性より男性の実施率が低い。 ●特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率は18.5%であり、県平均(18.1%)より高い。 	<p>【図表6】法定報告データ 【図表7】法定報告データ</p>	B
	特定健診結果の状況(有所見率・健康状態)	<ul style="list-style-type: none"> ●内臓脂肪症候群の該当者割合は17.9%であり、県平均(18.9%)よりやや低いが、増加している。 ●生活習慣病リスク保有者の割合を性・年齢階級別に県平均と比較すると、BMI、血圧、中性脂肪、HDLコレステロールの有所見者が男女共に高い。 ●腎症・CKD(慢性腎臓病)の重症者予防対象の割合(eGER45未満又は尿蛋白+以上かつ受診なし)が、男女ともに県平均より高い。 	<p>【図表8】法定報告データ 【図表9】KDBシステム「S21_024_厚生労働省様式5-2(健診有所見者状況(男女別・年代別))」 【図表10】KDBシステム「S26_026_集計対象者一覧」 【図表11】KDBシステム「S27_009_介入支援対象者一覧」</p>	C D
	質問票調査の状況(生活習慣)	<ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣リスク保有者の割合は、県平均と比較すると喫煙率(13.8%)が高く、飲酒習慣リスク(10.7%)は低い。 ●運動習慣のない者「1日1時間以上」(72.7%)及び「1日30分以上、週2回以上」(84.3%)の割合が男女とも全年齢で県平均(それぞれ66.9%・76.9%)より高い。 ●睡眠不足の者の割合は、12.9%であり県平均(22.7%)より低い。 ●咀嚼が不良な者の割合は、18.0%であり県平均(18.8%)より低いが、女性より男性の割合が高い。 ●生活習慣改善意欲ある者の割合は、57.6%と県平均(63.0%)より低い。 	<p>【図表12】KDBシステム「S21_007_質問票調査の状況」</p>	E F
レセプト・健診結果等を組み合わせた分析	<ul style="list-style-type: none"> ●人工透析患者は、女性より男性が多く、基礎疾患が高血圧症である割合が95.2%、虚血性心疾患である割合が57.1%と半数を超えて高くなっている。 ●健診未受診かつ医療機関での治療のない人(健康状態不明者)が15.1%(508人)、生活習慣病治療中の人(759人)いる。 ●虚血性心疾患、脳血管疾患、人工透析導入者の割合が高く、県内で上位に位置している。 ●重症化予防受診勧奨事業血圧対象者の割合、腎症・CKDの割合が高く、県内で上位に位置している。 ●39歳以下の若年男性の糖尿病、脂質異常症、高血圧の有病者割合が県平均より高い。 	<p>【図表13】KDBシステム「厚生労働省様式2-2.3-7」 【図表14】厚生労働省様式(様式5-5)糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導 【図表15・16】KDBシステム「S21_014_厚生労働省様式(様式3)」</p>	A D	
介護費関係の分析	<ul style="list-style-type: none"> ●要介護認定率は18.2%で、県平均(17.9%)よりも高く、1件当たり介護給付費は80,148円と、県平均(73,268円)よりも高い。 ●第2号被保険者の要介護認定率が0.4%と県平均より高い。 ●要介護認定者の有病状況は、心臓病の有病率が半数以上と高い。 	<p>【図表17】KDBシステム「S21_001_地域の全体像の把握」</p>	A	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の受診率は、県平均より高い。精密検査受診率で県平均より低いのは、肺がん検診と子宮がん検診である。 	<p>【図表18】がん検診成績表</p>	B	

図表1	平均自立期間の推移	出典	KDBシステム 地域の全体像の把握－平均寿命/平均自立期間
データ分析の結果	平均寿命は男女とも県平均より下回っているが、平均自立期間は、県平均より男性は下回っているが、女性は上回っている。		

■ 平均余命と平均自立期間

	H28	H29	H30	R01	R02
平均余命(男性)	81	80.4	81.1	81	80.6
平均余命(女性)	86.2	86.3	87	88.3	87.9
平均自立期間(要介護2以上)(男性)	79.6	79	79.6	79.5	79.1
平均自立期間(要介護2以上)(女性)	83.3	83.2	83.6	84.8	84.4
平均余命と平均自立期間の差(男性)	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5
平均余命と平均自立期間の差(女性)	2.9	3.1	3.4	3.5	3.5

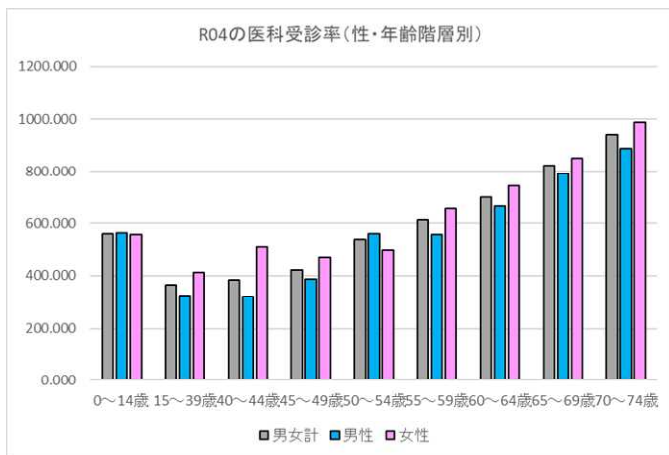
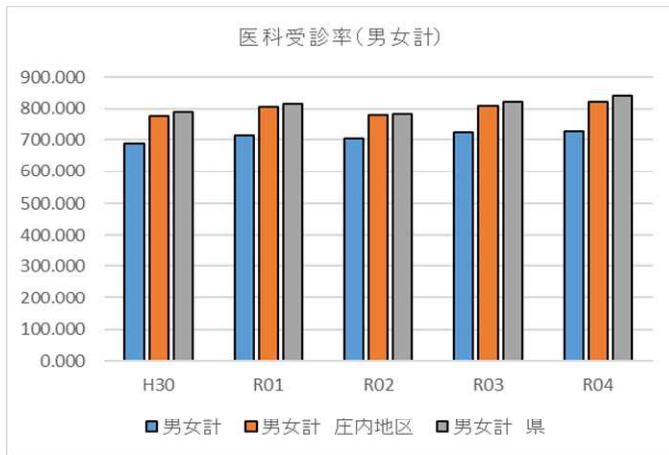


図表2	医科・歯科の受診率	出典	KDBシステムS25.003医療費分析の経年比較
データ分析の結果	医科及び歯科の受診率は県平均より下回っている。女性が男性よりも受診率が高い。		

■医科受診率(性別、総計)

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	688.873	713.823	702.691	722.879	724.799
男女計 庄内地区	775.576	804.434	779.655	808.845	820.962
男女計 県	790.793	813.530	783.858	821.071	840.749
男性	649.536	667.892	658.559	676.440	673.960
男性 庄内地区	716.746	743.370	724.543	751.107	766.227
男性 県	738.520	760.644	737.516	773.214	792.790
女性	730.701	763.511	750.804	773.199	779.058
女性 庄内地区	834.247	866.004	835.634	867.905	876.638
女性 県	842.961	866.615	830.462	869.310	888.879

1,000人当たりの受診率



■R04の医科受診率(性・年齢階層別)

	0～14歳	15～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
男女計	558.638	365.181	385.126	420.743	537.307	611.336	702.930	821.386	939.352
男性	561.632	325.244	321.739	385.417	559.055	555.288	668.044	789.925	887.172
女性	555.827	412.382	509.162	466.667	499.429	658.952	745.337	851.109	989.439

1,000人当たりの受診率

■ 歯科受診率(性別、総計)

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	123.302	134.117	128.953	144.643	141.204
男女計 庄内地区	143.208	152.446	145.775	153.334	154.758
男女計 県	159.599	168.061	158.662	167.640	171.705
男性	110.176	119.215	116.147	131.610	125.741
男性 庄内地区	127.507	134.932	132.439	138.412	138.544
男性 県	144.223	150.656	144.422	152.159	155.505
女性	137.258	150.238	142.915	158.765	157.707
女性 庄内地区	158.866	170.105	159.322	168.598	171.251
女性 県	174.945	185.532	172.983	183.244	187.963

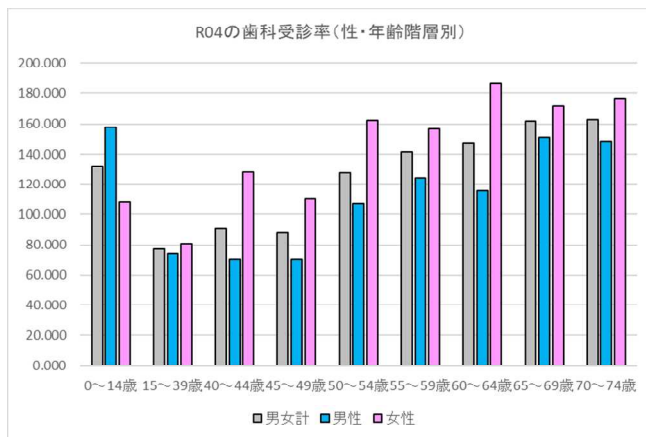
1,000人当たりの受診率



■ R04の歯科受診率(性・年齢階層別)

	0～14歳	15～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
男女計	132.409	77.108	90.305	87.862	127.553	141.700	147.806	161.932	163.027
男性	157.986	73.986	70.903	70.513	107.612	124.199	115.668	151.118	148.642
女性	108.394	80.797	128.272	110.417	162.286	156.569	186.872	172.150	176.834

1,000人当たりの受診率



図表3	医療費分析	出典	KDBシステムS23.003疾病別医療費分析(大分類)
データ分析の結果	総医療費は増加傾向にあるが、一人当たり医療費は県平均より低い水準である。		

■総医療費と入院・外来別医療費

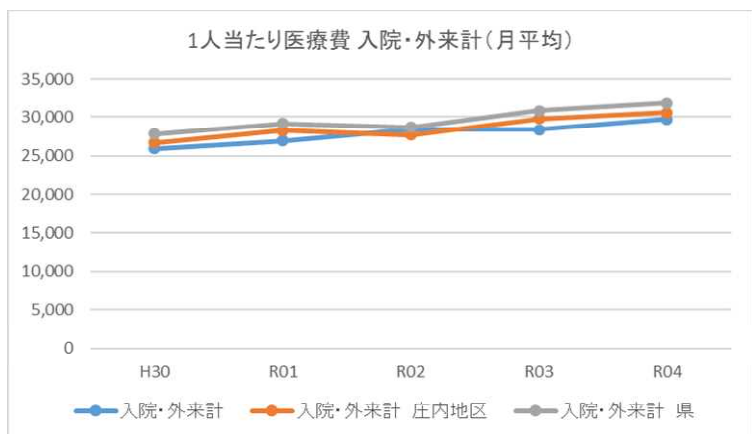
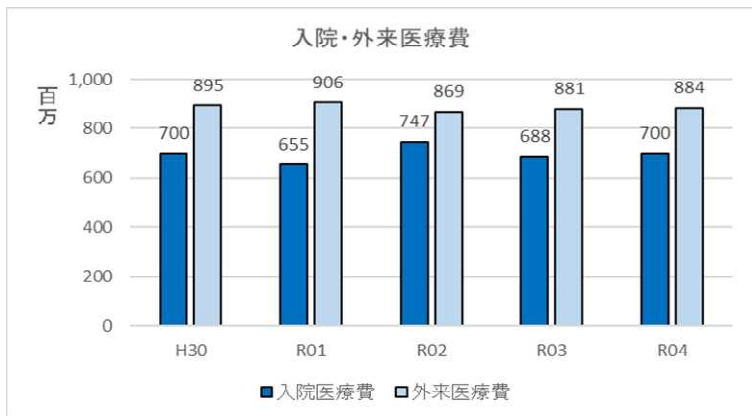
(円)

	H30	R01	R02	R03	R04
総医療費	1,594,911,970	1,560,208,070	1,615,455,760	1,569,033,220	1,583,962,650
入院医療費	699,833,480	654,643,100	746,757,660	688,262,920	699,828,870
外来医療費	895,078,490	905,564,970	868,698,100	880,770,300	884,133,780

■1人当たり医療費(月平均)

(円)

	H30	R01	R02	R03	R04
入院・外来計	25,954	26,891	28,341	28,369	29,729
入院・外来計 庄内地区	26,681	28,247	27,691	29,789	30,570
入院・外来計 県	27,809	29,120	28,665	30,823	31,805
入院	11,388	11,283	13,101	12,444	13,135
入院 庄内地区	11,034	11,765	11,304	12,215	12,562
入院 県	11,494	12,061	11,912	12,684	12,972
外来	14,565	15,608	15,240	15,925	16,594
外来 庄内地区	15,647	16,481	16,387	17,574	18,008
外来 県	16,315	17,058	16,753	18,140	18,834



図表4	医療費の高い疾病	出典	中央会ツール「(計画様式Ⅱ出力)医療費の分析データ(KDBシステム「S23_001_医療費分析Ⅱ」)細小分類」
データ分析の結果		近年、医療費の高い疾病が、慢性腎臓病(透析あり)、糖尿病になっている。	

■入院と外来の計で医療費の高い疾病 (円)

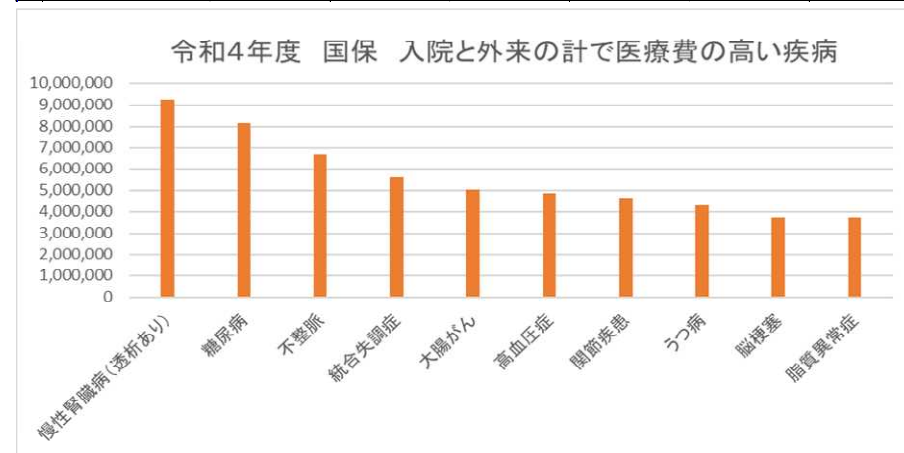
H30		R01		R02		R03		R04	
最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費
1 統合失調症	7,900,529	慢性腎臓病(透析あり)	8,488,889	慢性腎臓病(透析あり)	7,917,180	糖尿病	8,530,121	慢性腎臓病(透析あり)	9,264,197
2 関節疾患	7,027,370	統合失調症	7,865,387	糖尿病	7,433,614	慢性腎臓病(透析あり)	8,090,605	糖尿病	8,152,013
3 糖尿病	7,023,576	糖尿病	7,250,444	関節疾患	7,082,096	統合失調症	5,935,459	不整脈	6,706,983
4 慢性腎臓病(透析あり)	7,017,080	不整脈	6,648,412	統合失調症	6,455,293	高血圧症	5,406,922	統合失調症	5,616,259
5 高血圧症	6,390,571	高血圧症	6,185,029	高血圧症	5,725,242	大腸がん	4,813,343	大腸がん	5,015,383
6 不整脈	5,881,615	関節疾患	5,767,096	大腸がん	5,107,042	関節疾患	4,781,964	高血圧症	4,850,375
7 狭心症	5,865,950	大腸がん	4,994,433	不整脈	4,515,391	不整脈	4,645,260	関節疾患	4,665,095
8 脂質異常症	4,687,149	脂質異常症	4,572,258	脂質異常症	4,508,089	脂質異常症	4,409,290	うつ病	4,306,324
9 うつ病	4,230,903	狭心症	4,023,795	うつ病	4,077,166	うつ病	4,404,253	脳梗塞	3,749,710
10 肺がん	3,484,545	脳梗塞	3,407,012	狭心症	3,657,613	狭心症	3,711,888	脂質異常症	3,717,278

■外来で医療費の高い疾病

H30		R01		R02		R03		R04	
最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費
1 糖尿病	6,744,069	慢性腎臓病(透析あり)	6,693,287	慢性腎臓病(透析あり)	7,000,926	慢性腎臓病(透析あり)	7,483,052	慢性腎臓病(透析あり)	7,565,724
2 高血圧症	6,228,353	糖尿病	6,691,848	糖尿病	6,720,917	糖尿病	7,307,137	糖尿病	7,436,426
3 慢性腎臓病(透析あり)	5,799,456	高血圧症	5,951,143	高血圧症	5,668,570	高血圧症	5,252,639	高血圧症	4,769,269
4 関節疾患	5,043,003	関節疾患	4,786,754	関節疾患	4,975,239	脂質異常症	4,336,085	脂質異常症	3,692,465
5 脂質異常症	4,679,413	脂質異常症	4,560,844	脂質異常症	4,447,813	関節疾患	4,134,226	関節疾患	3,414,946
6 不整脈	2,841,509	不整脈	2,976,482	不整脈	2,939,610	不整脈	2,762,172	不整脈	2,952,622
7 乳がん	2,140,566	乳がん	2,333,065	乳がん	1,826,298	乳がん	2,075,868	乳がん	1,947,563
8 統合失調症	2,015,596	統合失調症	1,957,920	統合失調症	1,761,211	緑内障	1,687,515	前立腺がん	1,844,126
9 骨粗しょう症	1,714,586	骨粗しょう症	1,846,502	緑内障	1,674,430	肝がん	1,666,713	肺がん	1,810,879
10 緑内障	1,546,851	前立腺がん	1,484,970	骨粗しょう症	1,416,402	統合失調症	1,534,527	統合失調症	1,570,263

■入院で医療費の高い疾病

H30		R01		R02		R03		R04	
最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費	最大医療資源病名	医療費
1 統合失調症	5,884,933	統合失調症	5,927,467	統合失調症	4,694,082	統合失調症	4,400,932	大腸がん	4,268,860
2 狭心症	4,727,088	不整脈	3,671,930	大腸がん	4,235,437	大腸がん	4,314,527	統合失調症	4,045,996
3 不整脈	3,040,106	大腸がん	3,596,616	うつ病	2,911,382	うつ病	3,044,716	不整脈	3,754,361
4 うつ病	2,772,442	脳梗塞	3,144,200	狭心症	2,776,651	狭心症	2,865,183	脳梗塞	3,561,987
5 脳梗塞	2,700,715	狭心症	2,825,968	骨折	2,650,056	骨折	2,345,844	うつ病	2,944,497
6 大腸がん	2,493,074	肺がん	2,480,601	脳出血	2,137,769	胃がん	2,242,869	骨折	2,029,100
7 肺がん	2,029,979	胃がん	2,397,033	関節疾患	2,106,857	不整脈	1,883,088	狭心症	1,806,895
8 関節疾患	1,984,367	骨折	1,852,103	脳梗塞	1,900,305	食道がん	1,574,400	慢性腎臓病(透析あり)	1,698,473
9 胃がん	1,816,351	慢性腎臓病(透析あり)	1,795,602	肺がん	1,658,887	大動脈瘤	1,367,866	膵臓がん	1,675,831
10 慢性腎臓病(透析あり)	1,217,624	うつ病	1,592,433	不整脈	1,575,781	糖尿病	1,222,984	肺がん	1,608,821

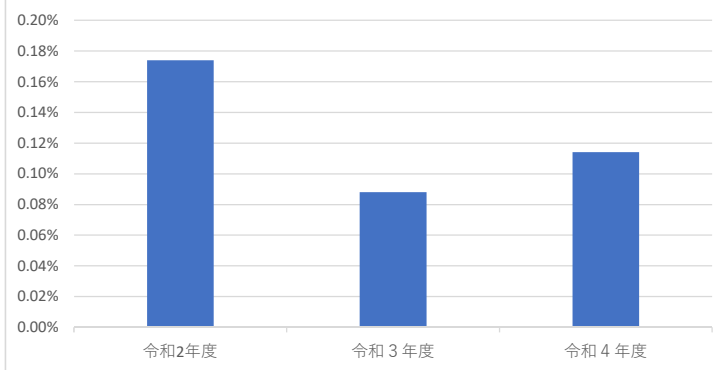


図表5	後発医薬品の使用割合と重複服薬者・頻回受診者の割合	出典	国保総合システム・KDBシステム
データ分析の結果	後発医薬品の使用割合は、90.4%であり、国の目標値80%より高い水準である。重複・頻回受診者は、0.11%(5人)いるが、筋骨格系の痛みによる受診理由が高い割合を占める。		

後発医薬品の使用割合

診療月	使用割合
R2年9月診療	88.7%
R3年3月診療	89.5%
R3年9月診療	88.3%
R4年3月診療	88.8%
R4年9月診療	88.9%
R5年3月診療	90.4%

重複服薬者・頻回受診者の割合



図表6	特定健診受診率	出典	法定報告データ
データ分析の結果	特定健診受診率は男女共に県平均より高い。性・年齢階層別受診率は、65～69歳が最も高く、男女とも40～44歳が最も低い。男性より女性の受診率が高い。		

■特定健診受診率

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	62.8%	61.6%	62.0%	63.2%	62.4%
男女計 庄内地区	52.6%	53.1%	51.1%	52.9%	53.3%
男女計 県	48.7%	49.7%	47.2%	49.5%	50.5%
男性	57.8%	57.4%	58.1%	60.1%	58.6%
男性 庄内地区	49.6%	50.0%	48.3%	50.3%	50.5%
男性 県	46.6%	47.4%	45.5%	47.6%	48.4%
女性	67.9%	66.0%	66.1%	66.5%	66.5%
女性 庄内地区	55.7%	56.0%	53.9%	55.4%	56.2%
女性 県	50.8%	51.8%	48.9%	51.4%	52.5%

■R04の特定健診受診率(性・年齢階層別)

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
男女計	38.2%	50.0%	47.2%	53.3%	58.5%	68.9%	66.2%
男性	38.2%	43.3%	44.1%	45.9%	55.7%	67.2%	62.9%
女性	38.1%	59.4%	53.8%	59.6%	61.9%	70.5%	69.3%

図表7	特定保健指導実施率	出典	法定報告データ
データ分析の結果	特定保健指導実施率は県平均と比較し、男女共に高い。性・年齢階層別では、45～49歳の実施率が低く、女性より男性の実施率が低い。		

■ 特定保健指導実施率

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	44.1%	45.4%	62.9%	69.3%	66.8%
男女計 庄内地区	49.8%	50.7%	54.0%	55.7%	55.9%
男女計 県	43.3%	45.3%	47.3%	47.5%	47.1%
男性	43.0%	36.4%	57.8%	63.9%	60.2%
男性 庄内地区	47.5%	48.5%	49.9%	52.1%	53.0%
男性 県	39.9%	42.3%	44.1%	44.4%	45.1%
女性	45.9%	60.8%	72.6%	79.5%	77.4%
女性 庄内地区	54.1%	54.8%	62.0%	62.5%	61.3%
女性 県	49.8%	51.2%	53.7%	53.4%	51.2%

■ R04の特定保健指導実施率(性・年齢階層別)

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
男女計	55.6%	41.2%	57.1%	68.4%	46.2%	76.9%	74.6%
男性	50.0%	40.0%	50.0%	33.3%	40.0%	73.2%	68.3%
女性	100.0%	42.9%	100.0%	84.6%	54.5%	83.3%	84.6%

■ 支援種類別の特定保健指導実施率

	H30	R01	R02	R03	R04
動機付け支援	48.0%	54.1%	68.5%	76.0%	75.4%
動機付け支援 庄内地区	56.0%	57.8%	61.0%	61.9%	61.7%
動機付け支援 県	49.8%	52.1%	53.6%	52.9%	52.5%
積極的支援	32.4%	20.6%	46.9%	49.2%	34.8%
積極的支援 庄内地区	32.3%	28.7%	33.5%	37.6%	38.0%
積極的支援 県	24.8%	25.0%	29.2%	31.9%	32.4%

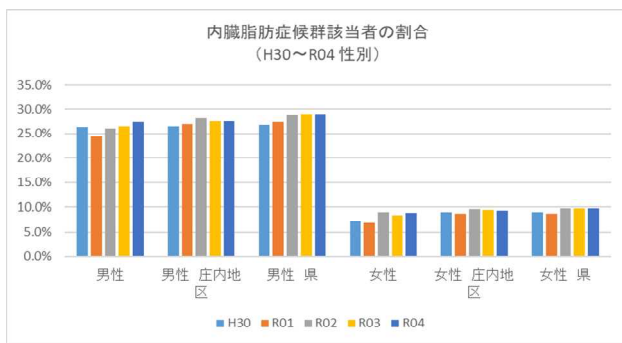
■ 特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	10.9%	21.8%	14.3%	16.4%	18.5%
男女計 庄内地区	17.5%	19.1%	17.2%	16.8%	17.2%
男女計 県	18.7%	18.6%	16.6%	18.0%	18.1%
男性	13.0%	23.2%	11.9%	16.3%	19.6%
男性 庄内地区	17.0%	18.9%	16.9%	16.9%	16.9%
男性 県	19.0%	17.6%	16.2%	17.4%	17.8%
女性	7.9%	19.6%	17.0%	16.4%	16.9%
女性 庄内地区	18.5%	19.5%	17.7%	16.5%	17.7%
女性 県	18.3%	20.3%	17.2%	19.0%	18.6%

図表8	特定健診結果の状況	出典	法定報告データ
データ分析の結果	内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)該当者の割合は県平均より低いが、増加傾向にある。		

■内臓脂肪症候群該当者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	16.2%	15.3%	17.2%	17.2%	17.9%
男女計 庄内地区	17.1%	17.2%	18.3%	18.0%	17.9%
男女計 県	17.3%	17.5%	18.9%	18.9%	18.9%
男性	26.4%	24.4%	26.0%	26.4%	27.4%
男性 庄内地区	26.4%	26.9%	28.2%	27.5%	27.4%
男性 県	26.7%	27.4%	28.9%	29.0%	28.9%
女性	7.1%	6.9%	8.9%	8.3%	8.8%
女性 庄内地区	9.0%	8.7%	9.6%	9.5%	9.3%
女性 県	8.9%	8.7%	9.7%	9.7%	9.7%

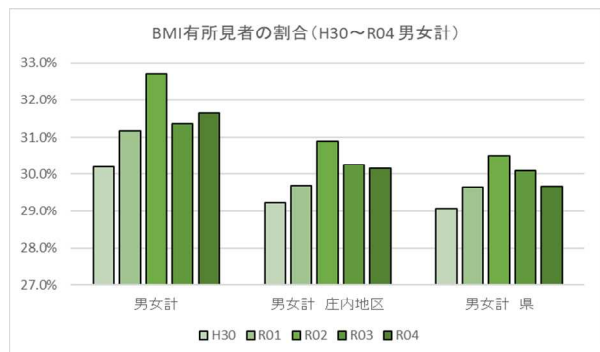


図表9	特定健診結果の状況	出典	KDBシステム「S21_024 厚生労働省様式5-2(健診有所見者状況(男女別・年代別))」
データ分析の結果	BMI有所見者の割合が県平均より高く、特に女性40歳～64歳の割合が高い。		

■BMI有所見者の割合

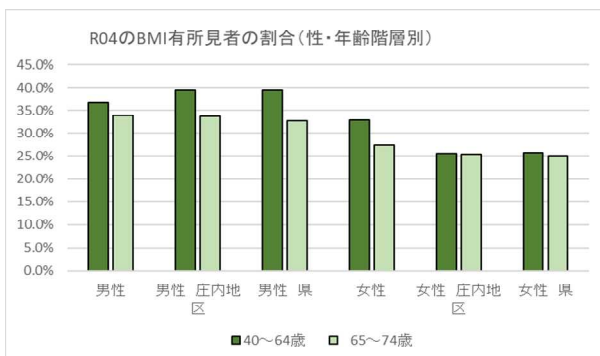
	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	30.2%	31.2%	32.7%	31.4%	31.6%
男女計 庄内地区	29.2%	29.7%	30.9%	30.3%	30.1%
男女計 県	29.1%	29.7%	30.5%	30.1%	29.7%
男性	32.9%	33.5%	35.3%	34.3%	34.7%
男性 庄内地区	33.9%	34.2%	35.7%	35.0%	35.4%
男性 県	33.3%	34.2%	35.0%	34.7%	34.5%
女性	27.8%	29.0%	30.3%	28.5%	28.7%
女性 庄内地区	25.2%	25.7%	26.6%	26.0%	25.5%
女性 県	25.3%	25.6%	26.4%	25.9%	25.3%

・BMI25以上



■R04のBMI有所見者の人数・割合(性・年齢階層別)

	40～64歳		65～74歳	
	人数	割合	人数	割合
男女計	192	34.9%	470	30.5%
男女計 庄内地区	1,850	32.5%	4,733	29.3%
男女計 県	6,660	32.5%	16,292	28.7%
男性	107	36.8%	247	33.9%
男性 庄内地区	1,112	39.6%	2,548	33.8%
男性 県	3,946	39.5%	8,746	32.7%
女性	85	32.8%	223	27.4%
女性 庄内地区	738	25.7%	2,185	25.4%
女性 県	2,714	25.8%	7,546	25.1%



図表10	特定健康診査の結果の状況	出典	KDBシステム「S26.026 集計対象者一覧」
データ分析の結果	血圧、中性脂肪、HDLコレステロールの有所見者が男女とも県平均より高い。血糖は、近年は県平均より低くなっている。血圧の受診勧奨対象者(収縮期血圧140以上または拡張期血圧90以上、かつ血圧の服薬なし)の割合が、40～64歳女性以外、男女とも県平均より高い。		

■血圧有所見者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	56.1%	55.5%	60.3%	60.5%	61.2%
男女計 庄内地区	52.4%	52.5%	57.2%	57.9%	57.8%
男女計 県	52.9%	53.6%	57.9%	57.5%	57.3%
男性	59.2%	58.8%	63.0%	63.0%	63.5%
男性 庄内地区	56.8%	56.8%	60.7%	61.2%	60.7%
男性 県	57.0%	57.3%	61.2%	60.3%	59.9%
女性	53.3%	52.5%	57.7%	58.0%	59.1%
女性 庄内地区	48.5%	48.8%	54.1%	54.9%	55.2%
女性 県	49.2%	50.3%	54.8%	54.9%	54.9%

・血圧が保健指導判定以上(収縮期血圧130以上または拡張期血圧85以上)

■重症化予防(受診勧奨事業)対象者割合 (血圧)

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	20.44%	18.62%	19.42%	19.41%	20.84%
男女計 庄内地区	15.62%	15.31%	17.54%	17.54%	17.22%
男女計 県	14.88%	14.78%	16.55%	16.14%	16.28%
男性	21.73%	19.48%	20.42%	20.53%	20.41%
男性 庄内地区	16.61%	16.14%	18.40%	18.03%	17.47%
男性 県	15.69%	15.32%	17.01%	16.53%	16.53%
女性	19.30%	17.82%	18.48%	18.33%	21.25%
女性 庄内地区	14.77%	14.59%	16.78%	17.09%	17.00%
女性 県	14.16%	14.29%	16.13%	15.78%	16.05%

・収縮期血圧140以上または拡張期血圧90以上、かつ血圧の服薬なし

■血糖有所見者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	76.7%	74.9%	64.7%	65.9%	65.6%
男女計 庄内地区	65.1%	65.7%	60.5%	60.3%	60.8%
男女計 県	71.6%	73.5%	69.0%	70.5%	72.6%
男性	77.4%	75.3%	67.6%	68.5%	67.5%
男性 庄内地区	69.2%	68.8%	64.8%	64.2%	64.4%
男性 県	73.9%	75.2%	71.6%	72.6%	74.4%
女性	76.1%	74.5%	62.0%	63.5%	63.8%
女性 庄内地区	61.5%	63.0%	56.8%	56.8%	57.5%
女性 県	69.6%	72.0%	66.6%	68.5%	70.9%

・血糖が保健指導判定以上(空腹時血糖100以上またはHbA1c5.6以上(両方なければ随時血糖100以上))

■中性脂肪有所見者の割合

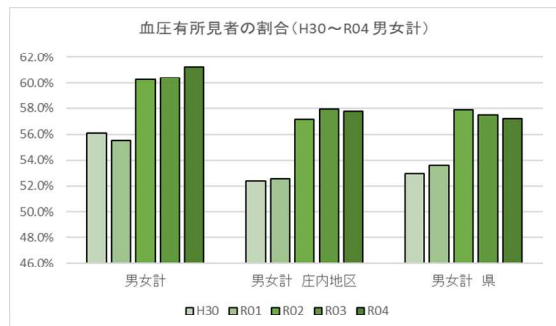
	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	19.8%	20.1%	20.6%	20.3%	21.9%
男女計 庄内地区	19.4%	20.0%	20.5%	20.0%	20.8%
男女計 県	19.5%	19.9%	20.3%	19.6%	20.0%
男性	28.0%	28.3%	27.7%	29.4%	29.2%
男性 庄内地区	27.3%	27.8%	27.9%	27.4%	28.1%
男性 県	26.8%	27.1%	27.1%	26.4%	26.7%
女性	12.7%	12.4%	13.8%	11.4%	14.9%
女性 庄内地区	12.6%	13.2%	14.0%	13.2%	14.2%
女性 県	12.9%	13.4%	14.1%	13.5%	13.9%

・中性脂肪150以上

■HDLコレステロール有所見者の割合

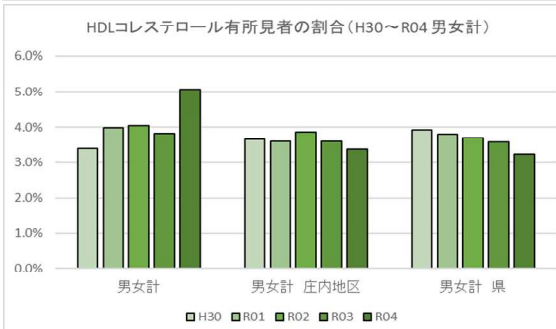
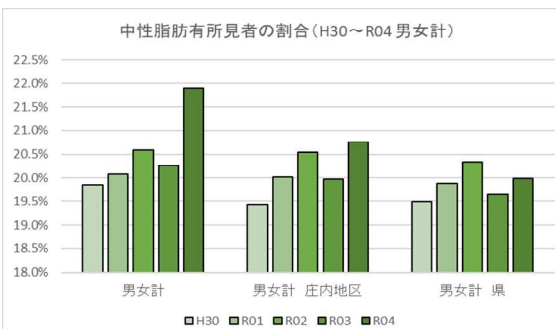
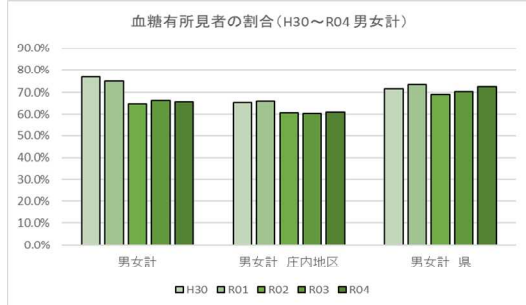
	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	3.39%	3.99%	4.04%	3.83%	5.07%
男女計 庄内地区	3.67%	3.59%	3.87%	3.60%	3.38%
男女計 県	3.92%	3.81%	3.70%	3.57%	3.23%
男性	6.22%	7.11%	6.59%	6.23%	8.24%
男性 庄内地区	6.29%	6.20%	6.73%	6.30%	5.90%
男性 県	6.78%	6.60%	6.37%	6.14%	5.63%
女性	0.88%	1.11%	1.64%	1.51%	2.05%
女性 庄内地区	1.39%	1.31%	1.33%	1.14%	1.11%
女性 県	1.36%	1.31%	1.26%	1.23%	1.06%

・HDLコレステロール40未満



■R04の重症化予防(受診勧奨事業)対象者数及び割合(性・年齢階層別) (血圧)

	40～64歳		65～74歳	
	人数	割合	人数	割合
男女計	99	18.00%	337	21.83%
男女計 庄内地区	931	16.61%	2,786	17.50%
男女計 県	3,325	16.30%	9,190	16.29%
男性	64	21.99%	144	19.78%
男性 庄内地区	512	18.46%	1,281	17.23%
男性 県	1,863	18.75%	4,182	15.73%
女性	35	13.51%	193	23.65%
女性 庄内地区	419	14.80%	1,505	17.74%
女性 県	1,462	13.97%	5,008	16.79%

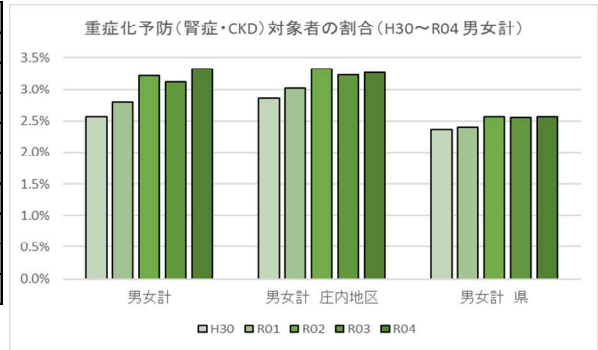


図表11	特定健康診査の結果の状況	出典	KDBシステム「S27_009_介入支援対象者一覧」
データ分析の結果	腎症・CKDの重症化予防対象者の割合(eGFR45未満又は尿蛋白+以上かつ受診なし)が、40～64歳女性以外、男女共に県平均より高い。		

■重症化予防(腎症・CKD)対象者割合

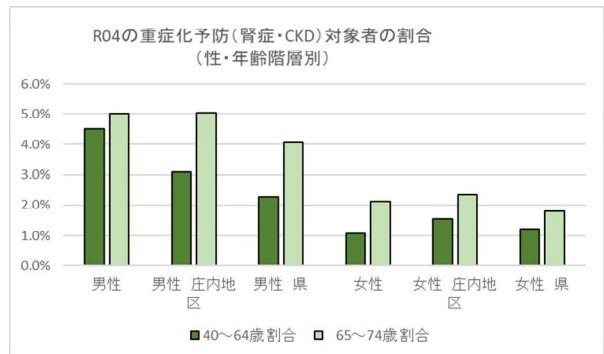
	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	2.57%	2.80%	3.22%	3.12%	3.32%
男女計 庄内地区	2.86%	3.03%	3.33%	3.24%	3.26%
男女計 県	2.36%	2.40%	2.57%	2.56%	2.57%
男性	3.69%	4.18%	4.51%	3.98%	4.87%
男性 庄内地区	4.25%	4.30%	4.80%	4.38%	4.51%
男性 県	3.48%	3.50%	3.65%	3.57%	3.58%
女性	1.57%	1.53%	2.03%	2.29%	1.87%
女性 庄内地区	1.65%	1.93%	2.02%	2.20%	2.14%
女性 県	1.37%	1.41%	1.59%	1.64%	1.65%

*eGFR45未満又は尿蛋白(+)以上、かつ抽出年度の医療(腎症、CKD)受診なし



■R04の重症化予防(腎症・CKD)対象者数及び割合(性・年齢階層別)

	40～64歳		65～74歳	
	人数	割合	人数	割合
男女計	17	2.87%	59	3.48%
男女計 庄内地区	141	2.30%	642	3.59%
男女計 県	381	1.72%	1,796	2.87%
男性	14	4.50%	40	5.01%
男性 庄内地区	93	3.08%	420	5.02%
男性 県	241	2.26%	1,202	4.06%
女性	3	1.07%	19	2.12%
女性 庄内地区	48	1.54%	222	2.33%
女性 県	140	1.22%	594	1.80%



図表12 特定健診質問票の結果の状況

出典 KDBシステム「S21_007_質問票調査の状況」

データ分析の結果 喫煙率は減少傾向がみられるが、男性の喫煙率は、県平均より高い。運動習慣のない者の割合が、男女ともに全年齢で高く、特に40～64歳の女性が高い。

■喫煙率

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	14.5%	15.6%	14.3%	14.0%	13.8%
男女計 庄内地区	12.8%	13.3%	13.1%	13.3%	13.2%
男女計 県	13.6%	13.7%	13.5%	13.1%	13.2%
男性	26.1%	28.4%	25.2%	24.7%	24.3%
男性 庄内地区	23.6%	24.2%	23.8%	23.8%	23.5%
男性 県	23.9%	24.0%	23.5%	22.7%	22.9%
女性	4.2%	3.7%	4.1%	3.5%	3.7%
女性 庄内地区	3.5%	3.8%	3.7%	3.7%	3.8%
女性 県	4.3%	4.5%	4.3%	4.3%	4.4%

・「現在たばこを習慣的に吸っている」と回答した者

■R04の喫煙者数及び割合(性・年齢階層別)

	40～64歳		65～74歳	
	人数	割合	人数	割合
男女計	108	19.6%	180	11.7%
男女計 庄内地区	1,135	20.0%	1,738	10.8%
男女計 県	4,289	20.9%	5,925	10.4%
男性	90	30.9%	158	21.7%
男性 庄内地区	909	32.3%	1,527	20.2%
男性 県	3,346	33.5%	5,079	19.0%
女性	18	6.9%	22	2.7%
女性 庄内地区	226	7.9%	211	2.5%
女性 県	943	9.0%	846	2.8%

■生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	9.3%	10.6%	11.3%	10.7%	10.7%
男女計 庄内地区	12.3%	12.8%	12.8%	12.9%	13.0%
男女計 県	12.7%	13.4%	13.3%	13.3%	13.4%
男性	14.2%	16.6%	16.5%	15.1%	14.7%
男性 庄内地区	17.8%	18.3%	17.7%	17.8%	17.6%
男性 県	17.5%	18.7%	17.7%	17.7%	17.4%
女性	4.7%	4.7%	6.0%	6.1%	6.6%
女性 庄内地区	7.5%	7.9%	8.5%	8.4%	8.8%
女性 県	8.1%	8.4%	8.8%	9.0%	9.5%

・「飲酒日の1日当たりの飲酒量」で男性2合以上、女性1合以上で回答した者

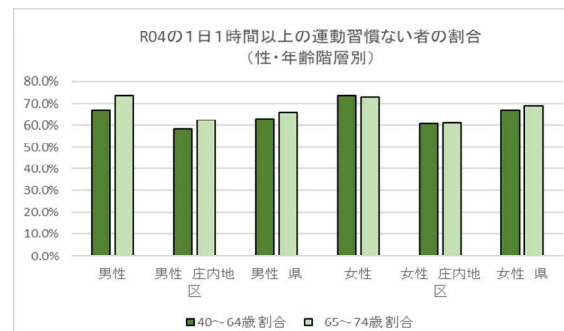
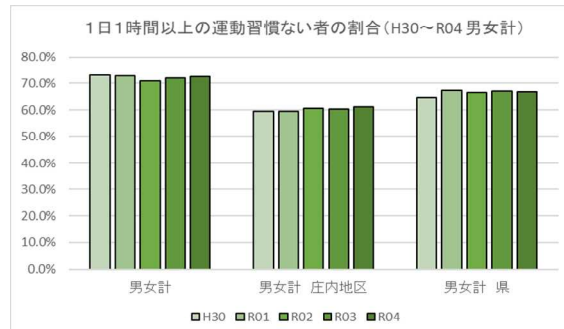
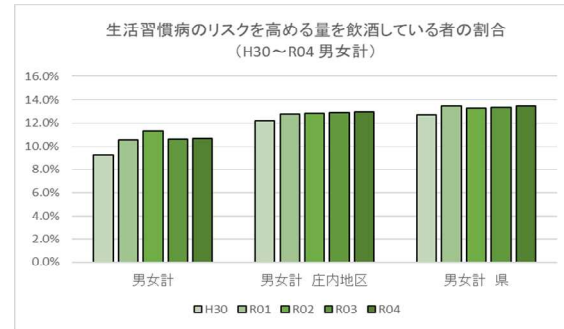
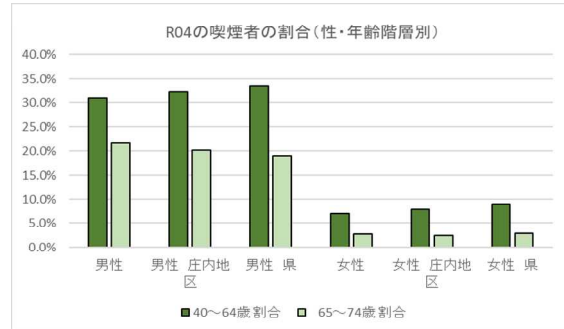
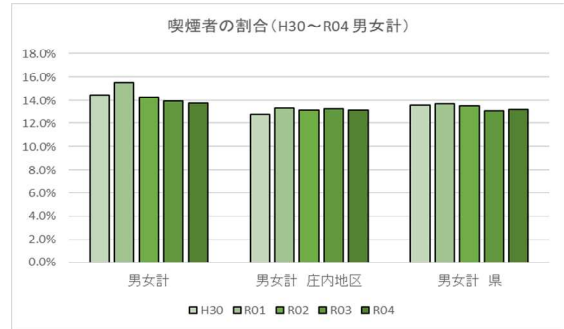
■1日1時間以上の運動習慣のない者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	73.0%	72.8%	70.9%	71.9%	72.7%
男女計 庄内地区	59.5%	59.5%	60.6%	60.5%	61.1%
男女計 県	64.4%	67.4%	66.7%	67.1%	66.9%
男性	71.6%	72.3%	68.8%	72.8%	71.9%
男性 庄内地区	59.5%	59.3%	60.3%	60.5%	61.3%
男性 県	62.6%	65.7%	64.7%	65.2%	65.2%
女性	74.3%	73.3%	73.0%	71.1%	73.4%
女性 庄内地区	59.4%	59.7%	60.8%	60.4%	61.0%
女性 県	66.1%	69.0%	68.6%	68.8%	68.5%

・「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」にいいえと回答した者

■R04の1日1時間以上の運動習慣のない者及び割合(性・年齢階層別)

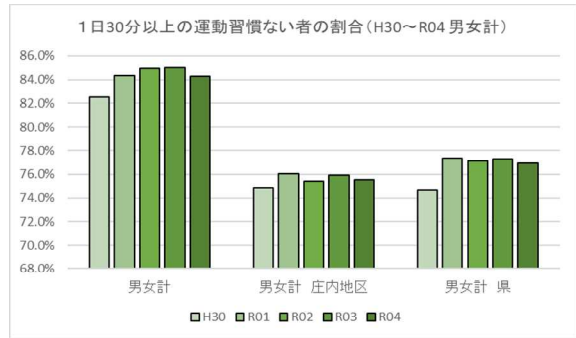
	40～64歳		65～74歳	
	人数	割合	人数	割合
男女計	387	70.4%	1,133	73.5%
男女計 庄内地区	3,309	59.6%	9,636	61.7%
男女計 県	12,924	65.1%	36,757	67.6%
男性	195	67.0%	538	73.9%
男性 庄内地区	1,607	58.5%	4,533	62.3%
男性 県	6,118	63.1%	16,930	65.9%
女性	192	74.1%	595	73.2%
女性 庄内地区	1,702	60.7%	5,103	61.1%
女性 県	6,806	67.0%	19,827	69.1%



■1日30分以上、週2回以上の運動習慣ない者の割合

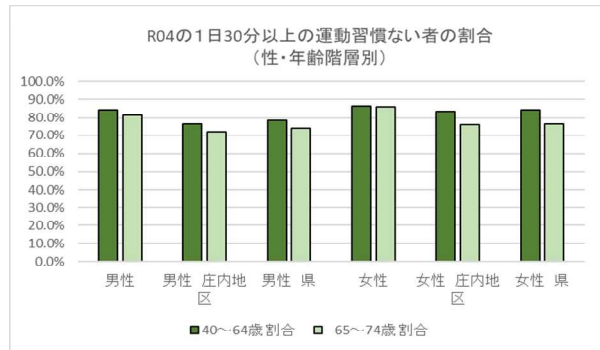
	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	82.5%	84.3%	85.0%	85.1%	84.3%
男女計 庄内地区	74.8%	76.0%	75.4%	75.9%	75.6%
男女計 県	74.7%	77.4%	77.1%	77.3%	76.9%
男性	79.8%	81.4%	80.8%	82.5%	82.2%
男性 庄内地区	73.0%	73.9%	73.1%	73.8%	73.1%
男性 県	74.0%	76.2%	75.1%	75.6%	75.1%
女性	85.0%	87.0%	89.0%	87.6%	86.2%
女性 庄内地区	76.4%	78.0%	77.6%	77.8%	77.8%
女性 県	75.3%	78.4%	78.9%	78.8%	78.5%

・「1日30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施」にいいえと回答した者



■R04の1日30分以上、週2回以上の運動習慣ない者及び割合(性・年齢階層別)

	40~64歳		65~74歳	
	人数	割合	人数	割合
男女計	469	85.3%	1,294	83.9%
男女計 庄内地区	4,444	80.1%	11,555	74.0%
男女計 県	16,386	81.6%	41,384	75.2%
男性	245	84.2%	593	81.5%
男性 庄内地区	2,102	76.5%	5,221	71.8%
男性 県	7,692	78.5%	19,180	73.9%
女性	224	86.5%	701	86.1%
女性 庄内地区	2,342	83.5%	6,334	75.9%
女性 県	8,694	84.5%	22,204	76.4%



■睡眠不足の者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	14.6%	13.8%	11.9%	11.6%	12.9%
男女計 庄内地区	16.4%	15.8%	15.4%	16.3%	16.2%
男女計 県	18.8%	22.4%	21.7%	22.5%	22.7%
男性	13.7%	14.0%	11.4%	10.8%	12.3%
男性 庄内地区	15.3%	14.8%	14.6%	15.2%	15.5%
男性 県	18.0%	21.2%	20.7%	21.3%	21.5%
女性	15.4%	13.7%	12.4%	12.4%	13.5%
女性 庄内地区	17.3%	16.6%	16.1%	17.3%	16.8%
女性 県	19.5%	23.4%	22.6%	23.7%	23.8%

・「睡眠で休養が十分とれている」にいいえと回答した者

■生活習慣改善意欲ある者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	61.3%	58.5%	57.6%	57.5%	57.6%
男女計 庄内地区	60.4%	59.8%	60.1%	60.0%	59.0%
男女計 県	62.7%	63.2%	63.2%	63.2%	63.0%
男性	56.1%	55.4%	53.1%	55.3%	51.9%
男性 庄内地区	55.1%	55.0%	55.5%	54.8%	53.9%
男性 県	57.1%	57.8%	58.2%	57.8%	57.5%
女性	66.0%	61.3%	61.8%	59.6%	63.0%
女性 庄内地区	65.0%	64.0%	64.2%	64.7%	63.7%
女性 県	67.7%	67.9%	67.8%	68.1%	68.0%

・「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか」に「改善するつもりはない」以外に回答した者

■咀嚼が不良な者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	19.7%	17.3%	18.7%	19.4%	18.0%
男女計 庄内地区	19.6%	19.1%	19.8%	20.4%	20.3%
男女計 県	18.7%	18.5%	18.2%	18.5%	18.8%
男性	21.6%	18.3%	20.1%	20.1%	18.4%
男性 庄内地区	21.9%	20.8%	21.7%	22.6%	22.5%
男性 県	21.0%	20.0%	20.0%	20.3%	20.7%
女性	18.2%	16.3%	17.5%	18.9%	17.7%
女性 庄内地区	17.6%	17.7%	18.2%	18.5%	18.3%
女性 県	16.7%	17.1%	16.7%	16.8%	17.1%

・「食事をかんで食べる時の状態はどれにあたりますか」に「歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある」若しくは「ほとんどかめない」と回答した者

■週3回以上朝食を抜く者の割合

	H30	R01	R02	R03	R04
男女計	4.1%	5.1%	4.8%	5.5%	5.3%
男女計 庄内地区	5.2%	5.8%	5.8%	6.3%	6.2%
男女計 県	5.6%	5.5%	5.6%	6.0%	6.1%
男性	5.5%	7.3%	6.0%	6.3%	6.4%
男性 庄内地区	7.1%	8.0%	7.5%	8.1%	8.2%
男性 県	7.1%	7.1%	7.1%	7.7%	7.8%
女性	2.9%	3.0%	3.6%	4.7%	4.3%
女性 庄内地区	3.6%	4.0%	4.3%	4.7%	4.3%
女性 県	4.2%	4.1%	4.2%	4.5%	4.6%

・「朝食を抜くことが週に3回以上ある」と回答した者

図表13	人工透析患者のレセプト分析	出典	KDBシステム「厚生労働省様式2-2・3-7」
データ分析の結果	人工透析患者は男性が76.2%と女性に比べ圧倒的に多い。基礎疾患に高血圧症がある者が95.2%と高く、虚血性心疾患は57.1%と半数を超えている。		

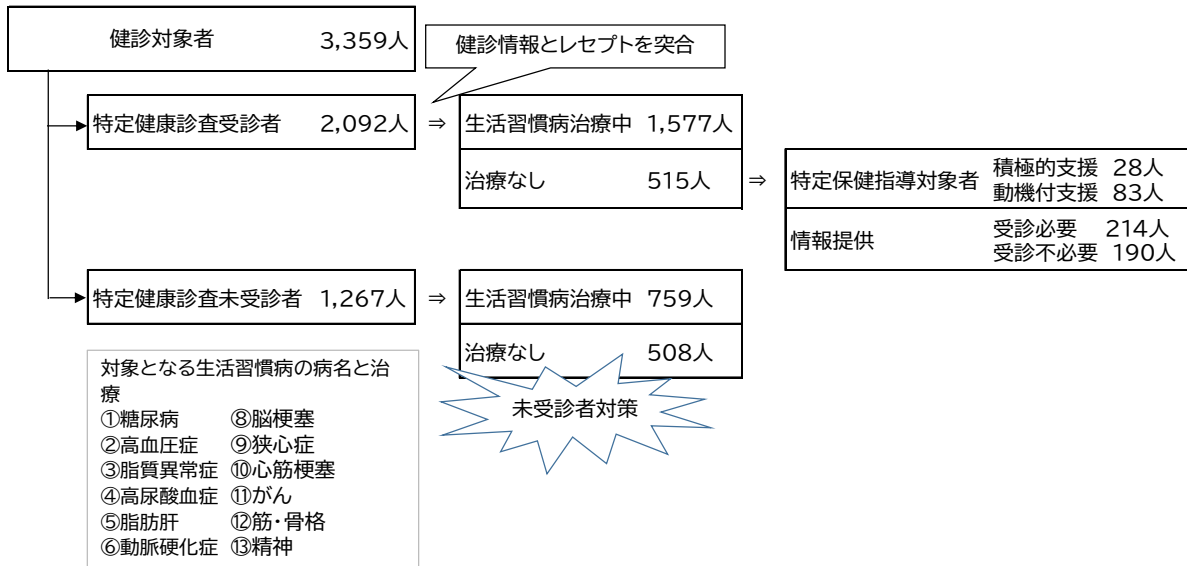
人工透析患者のレセプト分析 (令和5年5月診療分)

項目	全体	糖尿病	糖尿病性腎症	脳血管疾患	虚血性心疾患	高血圧症
男性	16件 (76.2%)	7人	1人	7人	9人	16人
		43.8%	6.3%	43.8%	56.3%	100.0%
女性	5件 (23.8%)	1人	0人	1人	3人	4人
		20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	80.0%
計	21件	8人	1人	8人	12人	20人
		38.1%	4.8%	38.1%	57.1%	95.2%
費用	10,230,270円	-	-	-	-	-

KDB:厚生労働省様式(様式2-2・3-7)

図表14	特定健診の受診状況	出典	・厚生労働省様式(様式5-5)糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導
データ分析の結果	健診未受診者かつ医療機関で治療のない人(健康不明者)が、15.1%おり、健診受診の重要性の普及啓発が必要である。		

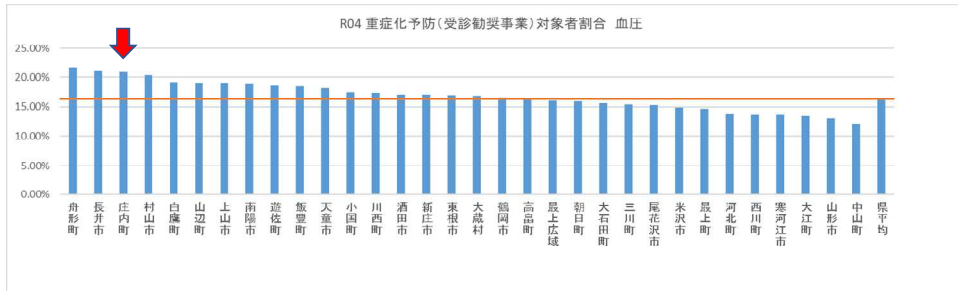
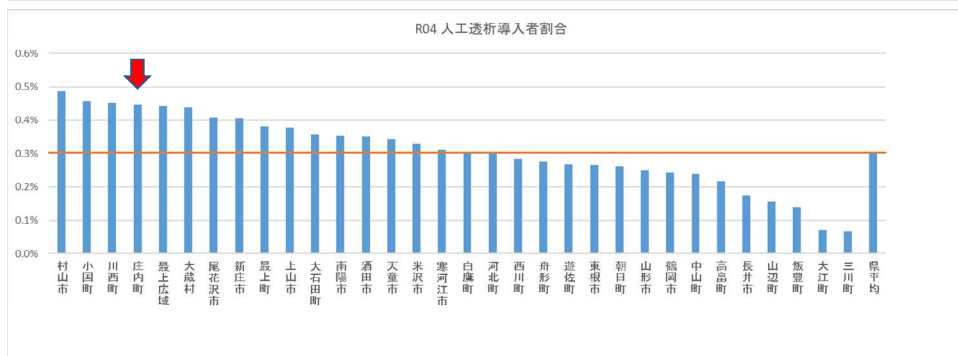
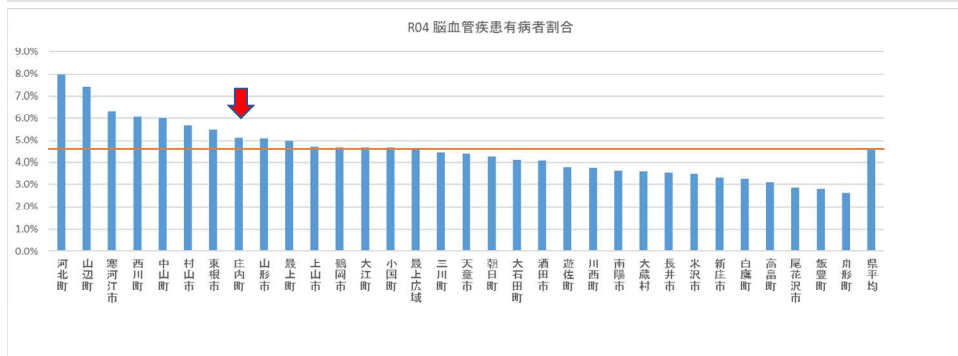
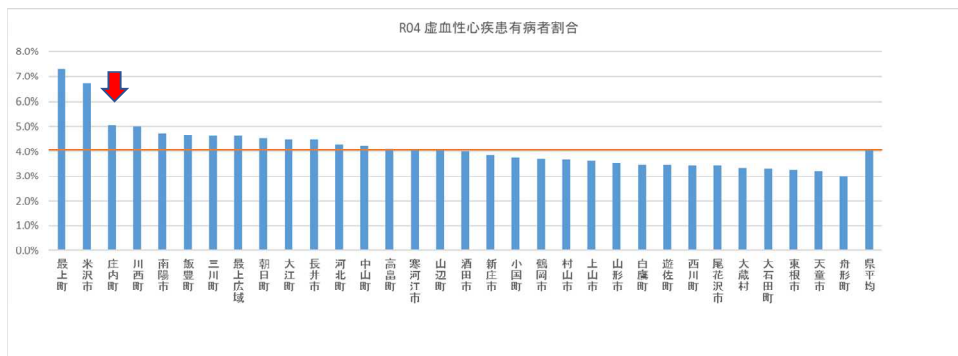
令和4年度



図表15 有病者割合

出典 KDBシステム「S21.014_厚生労働省様式(様式3-1)」
割合は人数/被保険者数

データ分析の結果 虚血性心疾患有病者割合、脳血管疾患割合、人工透析導入者割合が高く、県内で高い位置にある。



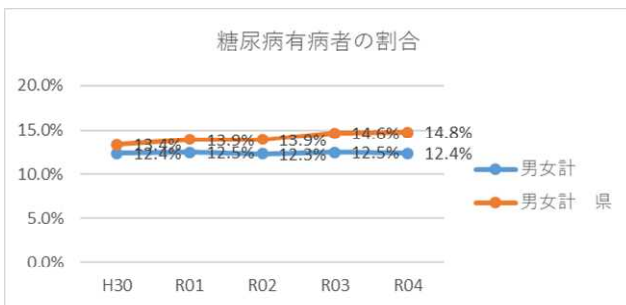
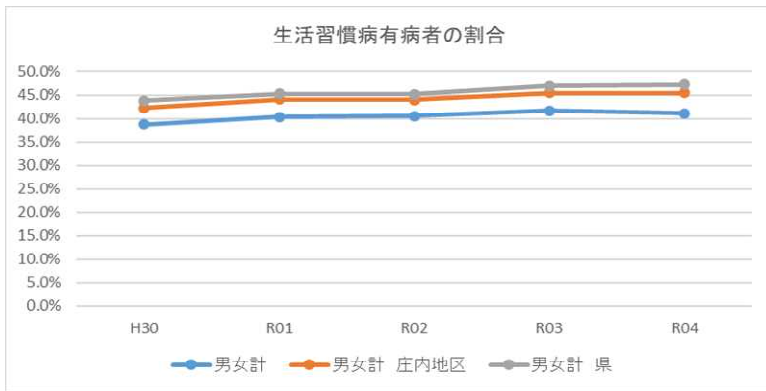
図表 16	生活習慣病の状況	出典	・KDBシステム「S21_014_厚生労働省(様式3-1)」
データ分析の結果	生活習慣病有病者の割合は県平均より低いが、やや増加傾向にある。39歳までの若年層男性の有病者の割合が県平均より高い疾病は、糖尿病、脂質異常症、高血圧である。全体平均で県平均より高い疾病は、脳血管疾患、虚血性心疾患である。		

■生活習慣病有病者の人数・割合

	H30		R01		R02		R03		R04	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男女計	2,017.7	38.75%	1,969.2	40.30%	1,935.1	40.57%	1,962.9	41.71%	1,866.4	41.07%
男女計 庄内地区	26,971.6	42.29%	26,402.9	44.04%	25,873.0	43.95%	26,323.2	45.45%	25,339.9	45.47%
男女計 県	105,339.3	43.80%	103,397.4	45.29%	101,144.9	45.15%	103,165.6	46.88%	99,826.0	47.14%
男性	1,018.6	37.96%	999.7	39.38%	985.5	39.62%	1,001.3	40.91%	950.4	40.51%
男性 庄内地区	13,010.3	40.85%	12,818.2	42.59%	12,644.1	42.62%	12,877.3	43.97%	12,390.8	44.09%
男性 県	50,978.5	42.43%	50,249.0	43.94%	49,327.9	43.92%	50,282.5	45.51%	48,583.0	45.81%
女性	999.1	39.59%	969.5	41.31%	949.6	41.62%	961.7	42.58%	916.0	41.67%
女性 庄内地区	13,961.3	43.72%	13,584.8	45.51%	13,228.9	45.29%	13,445.8	46.97%	12,949.2	46.87%
女性 県	54,360.8	45.16%	53,148.4	46.65%	51,817.0	46.39%	52,883.1	48.25%	51,243.0	48.49%

■R04の生活習慣病有病者の人数・割合(性・年齢階層別)

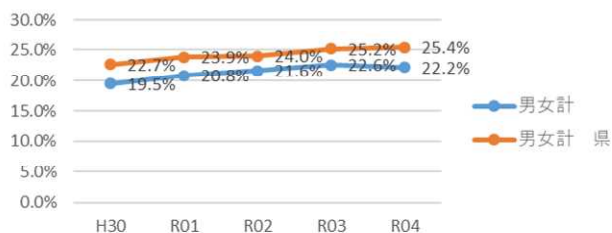
	0～39歳		40～64歳		65～74歳	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男女計	85.8	11.95%	452.8	34.48%	1,327.8	52.84%
男女計 庄内地区	1,064.9	11.98%	6,229.4	37.54%	18,045.6	59.66%
男女計 県	4,551.8	12.43%	24,735.0	39.49%	70,539.2	62.70%
男性	44.1	11.68%	255.8	34.48%	650.5	53.04%
男性 庄内地区	540.9	11.50%	3,173.5	36.23%	8,676.3	59.27%
男性 県	2,281.3	11.76%	12,463.9	38.32%	33,837.8	62.51%
女性	41.8	12.26%	197.0	34.48%	677.3	52.65%
女性 庄内地区	524.0	12.52%	3,055.9	39.00%	9,369.3	60.03%
女性 県	2,270.5	13.20%	12,271.1	40.75%	36,701.4	62.88%



R04糖尿病有病者の割合 性・年齢階層別

	0～39歳	40～64歳	65～74歳
男性	1.4%	10.2%	19.0%
男性 県	1.2%	12.2%	25.1%
女性	0.8%	8.1%	15.4%
女性 県	1.0%	8.8%	18.3%

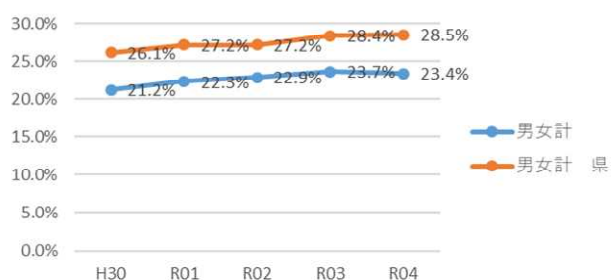
脂質異常症有病者の割合



R04脂質異常症有病者の割合 性・年齢階層別

	0～39歳	40～64歳	65～74歳
男性	3.1%	16.8%	28.0%
男性 県	1.9%	18.1%	34.6%
女性	0.6%	16.6%	33.5%
女性 県	1.4%	18.6%	39.4%

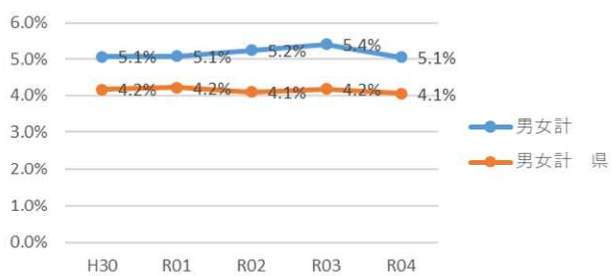
高血圧有病者の割合



R04高血圧有病者の割合 性・年齢階層別

	0～39歳	40～64歳	65～74歳
男性	1.8%	19.7%	36.7%
男性 県	1.4%	21.3%	46.1%
女性	0.4%	13.9%	29.5%
女性 県	0.9%	17.4%	39.2%

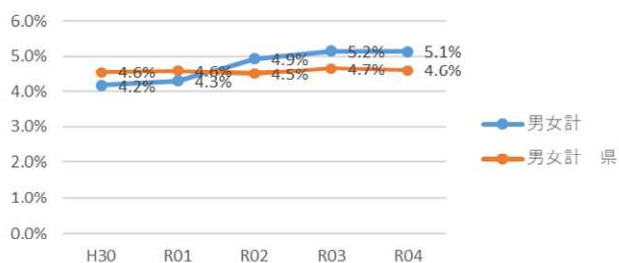
虚血性心疾患有病者の割合



R04虚血性心疾患有病者の割合 性・年齢階層別

	0～39歳	40～64歳	65～74歳
男性	0.0%	3.3%	9.3%
男性 県	0.1%	3.1%	7.8%
女性	0.0%	1.9%	6.2%
女性 県	0.1%	1.7%	4.8%

脳血管疾患有病者の割合



R04脳血管疾患有病者の割合 性・年齢階層別

	0～39歳	40～64歳	65～74歳
男性	0.3%	5.3%	8.1%
男性 県	0.2%	3.4%	8.5%
女性	0.4%	2.7%	6.0%
女性 県	0.1%	2.2%	5.6%

図表17	介護保険認定・給付費の状況	出典	・KDBシステム「S21_001_地域の全体像の把握」
データ分析の結果	介護保険認定率は県平均より高く、1件あたりの介護給付費も県平均より高く、横ばいである。要介護認定者の有病状況は、心臓病の有病率が高く、半数以上で有病している。県平均より高いのは、脳疾患である。		

介護保険第1号被保険者の介護保険認定率

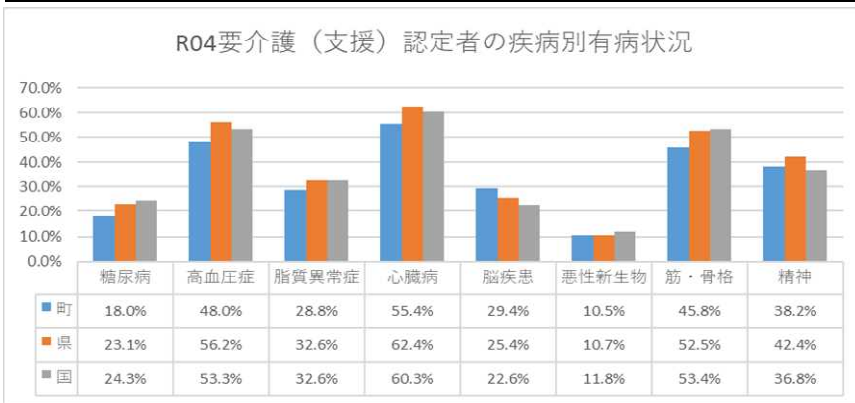
	H30	R01	R02	R03	R04
自保険者	18.8%	18.7%	18.7%	18.6%	18.2%
県	18.8%	18.9%	18.8%	18.8%	17.9%
国	19.2%	19.6%	19.9%	20.3%	19.4%

1件当たり給付費

	H30	R01	R02	R03	R04
自保険者	77,137円	79,390円	80,554円	80,501円	80,148円
県	72,419円	73,072円	74,578円	74,182円	73,268円
国	61,384円	61,336円	61,864円	60,703円	59,662円

介護保険第2号被保険者の介護保険認定率

	H30	R01	R02	R03	R04
自保険者	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%
県	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%
国	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%



図表18	がん検診成績表	出典	山形県がん検診実施成績表
データ分析の結果	がん検診の受診率は、県平均より高い。精密検査受診率が県平均より低いのは、肺がん検診と子宮がん検診である。		

令和3年度がん検診受診率

	胃	大腸	肺	乳	子宮
町	39.0%	54.1%	59.7%	49.4%	57.2%
県	22.0%	37.8%	41.1%	32.4%	31.3%

令和3年度がん検診精密検査受診率

	胃	大腸	肺	乳	子宮
町	88.9%	76.8%	83.0%	97.1%	75.0%
県	82.6%	75.8%	85.1%	91.5%	82.1%

Ⅲ 計画全体(分析結果に基づく健康課題の抽出とデータヘルス計画(保健事業全体)の目的、目標、目標を達成するための戦略)

健康課題	優先する健康課題	対応する保健事業番号
A 医療費は、慢性腎臓病、糖尿病、不整脈が高く、有病者割合は、虚血性心疾患、脳血管疾患、人工透析導入者が県内上位で高くなっている。人工透析に移行しないよう慢性腎不全の重症化予防対策及び生活習慣病の対策の継続が必要である。		1.2.3.4
B 健診受診率が特に40～44歳が低いため、健診受診率を向上させ、健康リスクを把握することが必要である。		1
C 内臓脂肪症候群該当者の割合は低い、BMI有所見者の割合が特に40～64歳の女性が高い。BMI有所見者は生活習慣病を発症するリスクがあるため、対策の継続が必要である。		2.6
D 血圧の有所見者、中性脂肪の有所見者、HDLコレステロールの有所見者、重症化予防受診勧奨事業(高血圧)対象者、腎症・CKD対象者の割合が男女共に高く、生活習慣病の対策の継続が必要である。	✓	2.3.4
E 運動習慣のない者の割合が、男女共に全年齢で高く、特に40～64歳の女性が高いため、運動習慣の定着を図る対策が必要である。	✓	2.6.7
F 喫煙率は減少傾向にあるが、男性の喫煙率が県平均より高いため、喫煙対策の継続が必要である。		2.6.7

計画全体の目的		生活習慣病の発症及び重症化予防を図り、医療費適正化を目指す								
計画全体の目標	計画全体の評価指標	指標の定義	計画策定時実績	目標値						
			2022(R4)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	
i	生活習慣病の重症化を予防する。	血圧高値者の割合	特定健康診査受診者で①、②のいずれかを満たす者の割合 ①収縮期血圧≧140mmHg ②拡張期血圧≧90mmHg	21%	20%	20%	19%	19%	18%	18%
ii	生活習慣病の重症化を予防する。	腎症・CKDの重症化予防対象者の割合	特定健康診査受診者で腎症・CKDの重症化予防対象者の割合(eGFR45未満または尿蛋白+かつ受診なし)	3%	3%	3%	2%	2%	1%	1%
iii	若年層から健康意識を高める。	健診の受診率	40～44歳の受診した人の割合	38%	39%	39%	39%	40%	40%	40%
iv	生活習慣を改善する。	喫煙率	特定健診受診者のうち喫煙者の割合	14%	13%	13%	13%	12%	12%	12%
v	生活習慣を改善する。	運動習慣のない者の割合	1日1時間以上の運動習慣のない者の割合	73%	72%	71%	70%	69%	68%	67%

健康課題解決に向けた
計画全体の目的・目標

健康課題の解決
に資する事業設計

事業番号	事業分類	事業名	重点・優先度
1	特定健康診査	特定健康診査受診率向上事業	重点
2	特定保健指導	特定保健指導事業	重点
3	重症化予防(受診勧奨)	受診勧奨事業	
4	重症化予防(保健指導)	糖尿病性腎症重症化予防保健指導事業	重点
5	重複・頻回受診、重複服薬者対策	重複・頻回受診、重複・多剤服薬者訪問指導事業	
6	健康教育・健康相談	健康づくり事業・健康チャレンジ事業	重点
7	その他	町広報やSNSを用いた健康情報発信	

IV 個別事業計画

事業 1		特定健康診査受診率向上事業
事業の目的	メタボリックシンドロームに着目し、内臓脂肪の蓄積を把握することにより、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病の予防を図る。	
事業の概要	特定健康診査を実施する。 未申込者・未受診者対策として、受診勧奨を行う。	
対象者	40歳～74歳までの国保加入者	

項目	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム指標	1	内臓脂肪症候群該当者割合	法定報告値	17.9%	17.0%	17.0%	17.0%	16.0%	16.0%	16.0%
	2	喫煙者の割合	特定健康診査で「たばこを習慣的に吸っている」と回答した者の割合	13.8%	13.0%	13.0%	13.0%	12.0%	12.0%	12.0%

項目	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトプット指標	1	特定健康診査受診率(全体)	法定報告値	62.4%	62.5%	62.5%	62.5%	63.0%	63.0%	63.0%
	2	特定健康診査受診率(40～44歳)	法定報告値	38.2%	39.0%	39.0%	39.0%	40.0%	40.0%	40.0%
	3	未申込の勧奨対象者特定健康診査受診率	勧奨対象者のうち未申込で特定健康診査を受診した者の割合	9.5%	9.6%	9.7%	9.8%	9.9%	10.0%	10.0%

プロセス (方法)	周知	健康診査意向調査を全世帯に実施する。 年度当初に健診案内チラシを広報に折込みをし、同時にホームページに掲載し周知する。 町内医療機関に健診案内チラシを設置する。 国保新規加入手続き時に、健診案内チラシを配布する。	
	勧奨	未申込者や未受診者へ個別通知で受診勧奨を行う。	
	実施および実施後の支援	実施形態	集団健診と人間ドックを実施する。
		実施場所	集団健診:各まちづくりセンター 人間ドック:庄内検診センター、庄内余目病院、鶴岡協立病院、本間病院
		時期・期間	集団健診:6月～翌年1月 人間ドック:5月～翌年1月
		データ取得	庄内検診センターより受診者情報を得る。
	結果提供	集団健診:健診実施から約1か月後に健診結果受渡会を開催する。 人間ドック:健診実施から約1か月後に健診結果を郵送する。	
その他 (事業実施上の工夫・留意点・目標等)	若年者健診の対象者を拡大し、受診率の低い若年のうちから健診受診の意識付けを行う。 健診等申込みは、SNSでも行えるようにする。		

ストラクチャー (体制)	庁内担当部署	保健福祉課 健康推進係、税務町民課 国保係
	保健医療関係団体 (医師会・歯科医師会・薬剤師会・栄養士会など)	集団健診:庄内検診センターへ委託 人間ドック:庄内検診センター、庄内余目病院、鶴岡協立病院、本間病院へ委託
	国民健康保険団体連合会	未申込者受診勧奨対象者の受診状況等データ提供
	民間事業者	委託業者に未申込者・未受診者勧奨の対象者抽出を依頼
	他事業	がん検診を同時実施 特定保健指導、健診結果受渡会の実施
	その他 (事業実施上の工夫・留意点・目標等)	休日健診や障害福祉サービス事業所利用者の健診の実施

事業 2	特定保健指導事業
------	----------

事業の目的	特定保健指導の実施率を向上させ、生活習慣病の発症及び重症化を予防し、内臓脂肪症候群該当者及び予備群の減少を図る。
事業の概要	特定保健指導を実施する。 特定保健指導未利用者へ通知や電話で勧奨を行う。
対象者	40歳～74歳の特定保健指導基準該当の方

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム指標	1	特定保健指導による 特定保健指導対象者 の減少率	法定報告値	18.5%	19.0%	19.5%	20.0%	20.5%	21.0%	21.5%

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトプット指標	1	特定保健指導実施率	法定報告値	66.8%	67.0%	67.0%	67.0%	68.0%	68.0%	68.0%

プロセス (方法)	周知	集団健診受診者：健診結果受渡会での面接時、電話、ちらしで特定保健指導の利用勧奨を行う。 人間ドック受診者：健診当日又は結果送付時に勧奨を行う。 人間ドック受診者で未利用者：電話又は利用券と勧奨ちらしを送付し、勧奨を行う。	
	勧奨	健診結果受渡会、要受診者への電話勧奨の際に初回面接の利用勧奨を行う。 人間ドックの特定保健指導未利用者には利用券と勧奨ちらしを送付して勧奨を行う。	
	実施お よび実 施後の 支援	初回面接	集団健診：健診結果返却の場で初回面接を実施する。 ※前年度積極的支援の該当者には、健診当日に初回面接を実施する。 人間ドック：健診当日に初回面接を実施する。
		実施場所	集団健診：健診結果受渡会の会場(各まちづくりセンターや役場)、対象者の自宅。 人間ドック：庄内検診センター、庄内余目病院、鶴岡協立病院、本間病院。町で実施する場合は、役場や対象者の自宅。
		実施内容	対象者の特徴・属性に応じた効果的な指導を実施する。 特定保健指導の中断者を減らし、効果(生活習慣改善と数値の改善)を高めるために、指導期間中の生活習慣等のモニタリングを行う。
		時期・期間	集団健診後の初回面接：6月から実施 人間ドック後の初回面接：5月から実施
	実施後の フォロー・ 継続支援	特定保健指導終了後に必要に応じてフォローを継続する。	
その他 (事業実施上の工 夫・留意点・目標等)	初回面接の実施状況や終了状況等の報告を各健診委託機関より報告を得るようにし、未利用者には町から勧奨を行う。 健診結果受渡会の参加率を上げるため、案内の紙面づくりの工夫を図り、健診当日に案内を配布する。		

ストラク チャー (体制)	庁内担当部署	保健福祉課 健康推進係
	保健医療関係団体 (医師会・歯科医師 会・薬剤師会・栄養 士会など)	人間ドック：庄内検診センター、鶴岡協立病院、本間病院に委託
	他事業	健診結果受渡会の来所時に実施する。 要受診者への電話勧奨の際に初回面接の利用勧奨を行う。
	その他 (事業実施上の工 夫・留意点・目標等)	効果的な指導方法を習得するため、従事者研修を実施する。 保健指導方法の拡充(訪問・電話・はがき・ICT)を行う。

事業 3

受診勧奨事業

事業の目的	特定健診を受診し、血圧が受診勧奨判定値の方に対し、医療機関への受診勧奨を実施し、生活習慣病の早期発見・早期治療に結び付け、重症化予防を図る。	
事業の概要	健診委託機関より健診受診時に対象者へ受診勧奨と家庭での血圧測定の指導を行う。 健診受診から3か月後にKDBで受診確認を行い、未受診者には電話で受診勧奨と生活習慣改善の助言を行う。	
対象者	選定方法	健診受診者のうち、血圧値が受診勧奨判定値(収縮期血圧140以上または拡張期血圧90以上)で医療機関未受診の方
	選定基準	健診結果による判定基準 収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上の方
	除外基準	血圧・脂質・血糖で治療中の方、特定保健指導対象の方
	重点対象者の基準	対象者のうち中性脂肪500mg/dl以上、またはLDLコレステロール180mg/dl以上の方

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
					2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム指標	1	重症化予防対象者(高血圧)の割合	収縮期血圧140以上又は拡張期血圧90以上かつ血圧の服薬なしの者の割合	20.8%	20.0%	20.0%	19.0%	19.0%	18.0%	18.0%
	2	受診勧奨後の医療機関受診率	通知発送後3か月以内のレセプトで受診有の者の割合	59.0%	60.0%	61.0%	62.0%	63.0%	64.0%	65.0%

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
					2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトプット指標	1	受診勧奨実施率	健診後に未受診者に対し勧奨した割合	75.0%	75.5%	75.5%	75.5%	80.0%	80.0%	80.0%

プロセス(方法)	勧奨	健診委託機関が健診当日に受診勧奨を行う。集団健診受診者は健診結果受渡会で再度受診勧奨を行う。健診日から3か月後に受診状況をKDBで確認し、未受診者に電話で勧奨を行う。
	実施後の支援・評価	年度末にKDBで受診状況を確認する。
	その他(事業実施上の工夫・留意点・目標等)	受診勧奨時に生活状況等を聞き取り、生活習慣改善の助言を行う。

ストラクチャー(体制)	庁内担当部署	保健福祉課 健康推進係
	保健医療関係団体(医師会・歯科医師会・薬剤師会・栄養士会など)	健診機関が健診当日に受診勧奨を行う。

事業 4

糖尿病性腎症重症化予防保健指導事業

事業の目的		糖尿病の重症化を予防し、腎不全、人工透析への移行を防止する。	
事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・血糖値で受診勧奨判定値者と糖尿病の治療中断者、糖尿病・慢性腎臓病精密検査回報書発行者に対して受診勧奨を実施する。 ・糖尿病でレセプト有り及び服薬中だが血糖値コントロール不良者や腎機能の低下が見られる方に対して、生活習慣改善のための保健指導及び栄養相談を実施する。 	
対象者	選定方法	<ul style="list-style-type: none"> ・健診受診者のうち、血糖値が受診勧奨判定値で医療未受診の方 ・糖尿病でレセプト有り及び服薬中だがHbA1c8.0%以上、又はeGFR45未満又は尿蛋白+以上の方 	
	選定基準	健診結果による判定基準	<ul style="list-style-type: none"> ・空腹時血糖値が126mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上の方 ・HbA1c8.0%以上(レセプト有り及び服薬中)の方 ・eGFR45未満又は尿蛋白+以上(レセプト有り及び服薬中)の方
		その他の判定基準	医師が必要と認めた方
	除外基準	特定保健指導対象の方	

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
					2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトカム指標	1	糖尿病・慢性腎臓病精密検査回報書の回収率	糖尿病・慢性腎臓病精密検査回報書発行対象者のうち、回収できた割合	73.0% (19人/26人)	74.0%	75.0%	76.0%	77.0%	78.0%	80.0%
	2	腎症・CKDの重症化予防対象者の割合	特定健康診査で重症化予防対象者(eGFR45未満又は尿蛋白+かつ受診なし)の割合	3.3%	3.0%	3.0%	2.0%	2.0%	1.0%	1.0%
	3	受診勧奨後の医療機関受診率	受診勧奨後に医療機関を受診した者の割合	33.0%	35.0%	38.0%	40.0%	43.0%	46.0%	50.0%

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策定時実績	目標値					
					2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)	2028年度(R10)	2029年度(R11)
アウトプット指標	1	受診勧奨実施率	選定した対象者のうち受診勧奨を実施した者の割合	100% (9人/9人)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	2	保健指導・栄養相談実施率	選定した対象者のうち保健指導を実施した者の割合	11.0% (9人/81人)	15.0%	17.0%	19.0%	21.0%	23.0%	25.0%

プロセス (方法)	周知	健診結果受渡会や受診勧奨時に事業の周知をする。	
	勧奨	対象者には健診結果受渡会で受診勧奨や保健指導を実施する。欠席者には通知・電話で勧奨を行う。	
	実施および実施後の支援	実施内容	健診結果受渡会の際に、個別面談にて受診勧奨や保健指導を実施する。健診結果受渡会に不参加者へは電話や訪問等で受診勧奨や生活状況の確認等を行う。
		時期・期間	7月～翌年3月
		場所	訪問、役場等
		実施後の評価	受診勧奨後の受診状況を、年度末にKDBにより確認する。
		実施後のフォロー・継続支援	保健指導実施者には、3か月後を目安にアンケートや電話等で生活習慣改善状況や検査結果を確認する。
その他 (事業実施上の工夫・留意点・目標等)	アンケート結果より、必要な対策を検討する。		
ストラクチャー (体制)	庁内担当部署	保健福祉課 健康推進係、税務町民課 国保係	
	保健医療関係団体 (医師会・歯科医師会・薬剤師会・栄養士会など)	町内医療機関に事業の実施について周知する。	
	かかりつけ医・専門医	かかりつけ医(町内医療機関)から、対象者に栄養相談の利用勧奨をする。かかりつけ医からの指示書に基づき指導のうえ、指導実施後の報告書を送付する。	
	他事業	健診結果受渡会	
	その他 (事業実施上の工夫・留意点・目標等)	町内医療機関との連携	

事業 5	重複・頻回受診、重複・多剤服薬者訪問指導事業
------	------------------------

事業の目的	適切な受診行動により医療費の適正化を図る。
事業の概要	事業の対象者に訪問指導を行い、適切な受診と服薬管理を行うことで疾病の重症化を予防する。
対象者	74歳までの国保加入者で、月に3医療機関以上を15日以上受診した方 74歳までの国保加入者で、月に3医療機関以上受診し、同一月内に複数の医療機関から薬効が1種類以上重複処方された方

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム指標	1	保健師訪問前後で、重複・頻回受診又は重複・多剤服用に関する意識が改善した方の割合	初回訪問後、数か月後のレセプトで確認	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトプット指標	1	対象者への適正受診勧奨率	対象者に訪問指導を実施した割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

プロセス(方法)	保健福祉課 健康推進係、税務町民課 国保係
----------	-----------------------

ストラクチャー(体制)	保健福祉課 健康推進係、税務町民課 国保係
-------------	-----------------------

事業 6	健康づくり事業・健康チャレンジ事業
------	-------------------

事業の目的	町民の健康意識の向上を図る。
事業の概要	健診受診や健康教室の参加、日々の健康づくりでポイントを貯め、一定のポイントに達すると、個人へのインセンティブ(町内事業所で利用できる割引券等)を付与する。
対象者	町内在住の方

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム指標	1	参加者アンケートで健康づくりを続けている者の割合	参加者アンケート	-	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトプット指標	1	事業参加者数	健康チャレンジ事業参加者数	14人	20人	30人	40人	50人	60人	70人

プロセス(方法)	町ホームページ、広報、SNS等で周知する。 参加者は、ポイント達成後にアンケートに記入し、アンケート項目の満足度を評価する。
----------	-------------------------------------------------------------------

ストラクチャー(体制)	担当部署:保健福祉課 健康推進係、税務町民課 国保係 参加方法:デジタル媒体から参加できるように整備する。 連携部署:町商工会、町内事業所等
-------------	------------------------------------------------------------------------------

事業 7

町広報やSNSを用いた健康情報発信

事業の目的	町民の健康意識の向上を図る。
事業の概要	町広報やSNSを用いた健康情報の発信を行う。
対象者	町内在住の方

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム指標	1	1日1時間以上の運動習慣ない者の割合 ※1日日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施にいいえと回答した者	特定健診問診票で運動習慣がない者の割合	72.7%	72.0%	71.0%	70.0%	69.0%	68.0%	67.0%

	No.	評価指標	評価対象・方法	計画策 定時 実績	目標値					
					2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトプット指標	1	年間の情報発信回数	町広報掲載回数及びSNS情報発信回数	広報 8回 SNS 0回	広報8回 SNS1回	広報8回 SNS1回	広報8回 SNS2回	広報8回 SNS2回	広報8回 SNS3回	広報8回 SNS3回

プロセス(方法)	町広報、ホームページに保健事業の概要や実施状況、町の健康状況の特徴、家庭で実践可能な簡単レシピ等を掲載する。新たにSNSを用いた発信も行っていく。
----------	---------------------------------------------------------------------------

ストラクチャー(体制)	担当部署:保健福祉課 健康推進係 連携部署:企画情報課 情報発信係
-------------	--------------------------------------

V その他

<p>データヘルス計画 の 評価・見直し</p>	<p>評価の時期は毎年度とし、特に中間時点である令和8年度中に進捗確認・中間評価を行うとともに、計画の最終年度においては、次期計画策定を見据えて最終評価を行うこととします。事業の評価は、KDBシステムによるデータ等の健康・医療情報を活用して、定量的に行い、庄内町国民健康保険運営協議会の意見を聴取することとします。</p> <p>なお、個別の保健事業に係る評価は、毎年度実施し、事業を見直すこととします。</p>
<p>データヘルス計画 の 公表・周知</p>	<p>本計画は、町ホームページを通じて周知するほか、必要に応じて県、国保連、保健医療関係団体など地域の関係機関にも周知を図ります。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取扱いが確保されるよう措置を図ります。</p>
<p>地域包括ケアに 係る取組</p>	<p>医療・介護・予防・住まい・生活支援など暮らし全般を支えるための直面する課題などについての議論に国保保険者として参加することとします。また、KDBシステムによるデータなどを活用してハイリスク群・予備群等のターゲット層を性・年齢階層・日常生活圏域等に着眼して抽出し、保健師等の専門職による地域訪問活動や地域住民の参加する介護予防を目的とした運動指導の実施や健康教室等を開催することとします。</p>
<p>その他留意事項</p>	<p>データ分析に基づく保険者の特性を踏まえた計画を策定するため、国保連合会が行うデータヘルス計画に関する研修会に積極的に参加するとともに、事業推進に向けて協議の場を設けるものとします。</p>

第2章 第4期庄内町国民健康保険特定健康診査等実施計画

I 計画策定の背景及び趣旨

保険者は平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」に基き、40歳から74歳までの加入者を対象に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査・特定保健指導を実施するに当たり、特定健康診査等実施計画を定めることになりました。本計画は、当保険者が実施する特定健康診査及び特定保健指導の実施方法に関する基本的な事項、特定健康診査及び特定保健指導の実施並びにその成果に係る目標に関する基本的事項について定めるものです。令和5年度で第3期計画期間が終了することから、令和6年度から令和11年度までの「第4期庄内町国民健康保険特定健康診査等実施計画」を策定します。

II 国民健康保険被保険者の状況

庄内町の年齢構成は、65歳未満が61.9%、65歳以上が17.9%、75歳以上が、20.2%と、全国や県と比べ一層高齢化が進んでいます。

一方、国民健康保険の被保険者の年齢構成は、65歳未満が40.2%、65歳以上が59.8%であり、地区別の被保険者の年齢構成では、清川地区、狩川地区、第一学区、第四学区で、65歳から75歳未満が60%を超え、立谷沢地区においては70%を超える状況にあります。

人口構成

(令和5年1月1日の状況)

	人口	～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳～	高齢化率
庄内町	19,987	30.1%	31.8%	17.9%	20.2%	38.1%
同規模	22,094	33.1%	32.5%	16.8%	17.6%	34.4%
山形県	1,042,396	33.1%	32.4%	16.2%	18.3%	34.5%
国	125,416,877	37.4%	34.0%	13.2%	15.4%	28.6%

被保険者の状況

	被保険者数	～39歳		40～64歳		65～74歳	
		%	人数	%	人数	%	人数
庄内町	4,267	13.7%	586	26.5%	1,130	59.8%	2,551
立谷沢	105	7.6%	8	19.1%	20	73.3%	77
清川	134	5.2%	7	32.1%	43	62.7%	84
狩川	768	14.8%	114	24.5%	188	60.7%	466
第一学区	823	13.0%	107	27.0%	222	60.0%	494
第二学区	874	15.7%	137	27.8%	243	56.5%	494
第三学区	735	15.5%	114	29.7%	218	54.8%	403
第四学区	806	12.0%	97	22.8%	184	65.2%	525
施設等	22	9.1%	2	54.5%	12	36.4%	8
同規模	6,005	22.5%	1,351	30.7%	1,844	46.8%	2,810
山形県	206,168	17.5%	36,080	29.4%	60,613	53.1%	109,475
全国	24,660,500	24.2%	5,967,841	32.0%	7,891,360	43.8%	10,801,299

Ⅲ 特定健康診査・特定保健指導の実施率と課題

1 第3期計画期間(平成30年度～令和5年度)の計画目標値と実施率

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定健康診査目標値	60.25%	60.50%	60.75%	61.00%	61.25%	61.50%
特定健康診査実施率	62.8%	61.6%	62.0%	63.2%	62.4%	
特定保健指導目標値	33.0%	34.0%	35.0%	36.0%	37.0%	38.0%
特定保健指導実施率	44.1%	45.4%	62.9%	69.3%	66.8%	
内臓脂肪症候群の 該当者・予備群の 減少率 目標値						25%以上減少 (H20年度比)
内臓脂肪症候群の該 当者・予備群の 減少率(H20年度比)	15.4%	19.1%	13.4%	10.3%		

2 特定健康診査・特定保健指導の課題

①特定健康診査

全住民を対象に、健康診査意向調査を行い、次年度の健康診査の意向を把握しています。年度始めには、健康診査日程表を全戸配布し、健康診査受診への周知を図っています。また、国が推奨するがん検診の同日実施や休日健診を行い、就労している方への受診機会を設けています。健康診査未申込者に対しては、個別通知による勧奨を行い、国民健康保険被保険者証の一斉更新時や保険異動時には、健康診査の勧奨や、健康づくりの必要性についてのちらしを配布しています。受診率は、目標値を達成していますが、40代～50代の受診率が低いことから、若年のうちから、健康診査の勧奨と積極的に生活習慣病予防対策を進めていく必要があります。

②特定保健指導

特定保健指導の実施率は向上し、目標を達成していますが、指導を拒否する方、毎年度該当になる方への実施方法が課題です。また、内臓脂肪症候群の該当者・予備群の割合が増加傾向のため、特定保健指導に結び付く効果的な方法を工夫して実施する必要があります。また、人間ドックを委託している健診機関で、人間ドック受診日に初面接の実施体制を取ってもらう働きかけを継続する等、健康診査委託先と連携しながら実施体制を整備していく必要があります。

Ⅳ 特定健康診査・特定保健指導の年次目標及び対象者数

1 特定健康診査等の対象者推計等

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
40～64歳	1,717人	1,573人	1,441人	1,321人	1,170人	1,130人
65～74歳	2,569人	2,639人	2,711人	2,785人	2,672人	2,551人
総数	4,286人	4,212人	4,152人	4,106人	3,842人	3,681人

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
40～64歳	1,042人	963人	902人	836人	776人	722人
65～74歳	2,501人	2,413人	2,332人	2,263人	2,188人	2,117人
総数	3,543人	3,376人	3,234人	3,099人	2,964人	2,839人

2 第4期計画期間(令和6年度～令和11年度)の目標値

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査受診率	62.5%	62.5%	62.5%	63.0%	63.0%	63.0%
特定保健指導実施率	67.0%	67.0%	67.0%	68.0%	68.0%	68.0%
特定保健指導による特 定保健指導対象者の 減少率	19.0%	19.5%	20.0%	20.5%	21.0%	21.5%

V 特定健康診査等の実施方法

1 実施場所、実施項目、実施時期(令和6年度)

健診項目は、「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」(平成19年厚生労働省令第157号。)第1条に定められた項目を実施します。

	方法	場所	項目
特定健康診査	集団健診委託	町内各まちづくりセンター	医師の診断によらず特定健康診査項目を全て実施 質問項目、理学的検査(身体診察)、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)、血圧測定、尿検査(糖・蛋白)、肝機能検査(AST・ALT・γ-GT)、脂質検査(中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール)、血糖検査(空腹時血糖・HbA1c)、貧血検査(ヘマトクリット値・血色素量・赤血球数)、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン・eGFR その他がん検診、肝炎ウイルス検診
	人間ドック(集団健診)委託	庄内検診センター	人間ドックとして特定健康診査を実施 その他の健診・がん検診・肝炎ウイルス検診
	人間ドック(個別健診)委託	(医)徳洲会庄内余目病院 (医)健友会本間病院 医療生活協同組合やまがた 鶴岡協立病院	
特定保健指導	集団健診人間ドック直営	直営	「標準的な健診・保健指導プログラム」に沿って保健指導を実施
	人間ドック委託	庄内検診センター (医)健友会本間病院 医療生活協同組合やまがた 鶴岡協立病院	

実施時期は、特定健康診査は5月～翌年2月まで、特定保健指導は通年とする。

2 健康診査等の委託や契約形態等

①契約形態

特定健康診査・特定保健指導は、庄内検診センターと協力医療機関に委託し、厚生労働大臣が定める選定基準に基づいて個別契約をします。

②特定健康診査・特定保健指導委託基準

委託は、厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム」に記載してある具体的な基準に沿って選定し、契約期間は1年とします。

3 健康診査等の周知や案内方法

特定健康診査については、実施日時・場所等を広報や町ホームページに掲載するとともに、保健事業等の機会をとらえて受診を勧奨します。

①受診案内と配布方法

(ア)特定健康診査

健康診査意向調査による特定健康診査等申込者には、案内通知と問診票等を個別に送付します。医療機関の人間ドック申込者には、受診決定通知書を個別に通知し、受診の案内をします。特定健康診査未申込者に対し、はがき等により受診勧奨を行います。年度途中で国保に異動された方に対しても、特定健康診査のちらしによる受診勧奨を行います。

(イ)特定保健指導

集団健診で特定保健指導の該当となった方については、町で実施する特定保健指導の案内通知を送付し、「特定保健指導利用券」は発行しないものとします。人間ドックで、特定保健指導の該当となった方については、健診機関の案内通知と「特定保健指導利用券」を送付します。また、健診機関には特定保健指導及び該当者への受診勧奨を依頼します。

4 事業主健診等他の健診受診者の健診データ収集方法

事業者健診を受診する方については、受診者本人からの結果提出を呼びかけます。なお、労働安全衛生法に基づく事業者健診を受診した方のデータを、事業主から受領する取扱いについては、健診機関・事業主・保険者での協議や調整が必要なため、今後の状況に応じて検討します。

5 健康診査結果の返却方法

集団健診の受診者については、健康診査結果受渡会において健康診査結果をお渡しするとともに、生活習慣の改善に対する情報提供や助言等を行い、継続した特定健康診査の受診を促します。人間ドックの受診者については、健康診査結果を郵送し、生活習慣の改善に対する情報提供や継続受診の必要性について、ちらしを同封します。

6 特定保健指導の対象者

特定保健指導の対象となった方に優先順位は付けず、該当者全員に対して保健指導を実施します。

7 実施に関する年間スケジュール

月	内 容
4月・5月	・特定保健指導の継続実施 ・特定保健指導の記録提出と結果入力(随時対応) ・健康診査対象者の抽出 ・健診機関との委託契約 ・受診券発行情報登録 ・健康診査案内の準備、発送 ・健診機関への申込者データ受渡し ・特定健康診査の開始 ・特定保健指導の開始
6月	・健康診査結果データ受取 ・健康診査結果説明会の開始
7月・8月	・未申込者への受診勧奨
9月	・前年度法定報告データの最終確認
10月	・次年度健康診査料金の見積
11月	・前年度法定報告結果受取 ・健康診査未受診者への勧奨
12月～2月	・特定健康診査(集団・ドック)終了 ・次年度健康診査意向調査書発送、回収
3月	・次年度健康診査申込者のデータ確定 ・健診機関との委託契約の準備

VI その他

特定健康診査等実施計画の評価・見直し	<p>評価の時期は毎年度とし、特に中間時点である令和8年度中に進捗確認・中間評価を行うとともに、計画の最終年度においては、次期計画策定を見据えて最終評価を行うこととします。事業の評価は、KDBデータ等の健康・医療情報を活用して、定量的に行い、庄内町国民健康保険運営協議会の意見を聴取することとします。</p> <p>なお、個別の保健事業に係る評価は、毎年実施し、事業を見直すこととします。</p>
特定健康診査等実施計画の公表・周知	<p>本計画は、町ホームページを通じて周知するほか、必要に応じて県、国保連、保健医療関係団体など地域の関係機関にも周知を図ります。</p>
個人情報の取扱い	<p>個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取扱いが確保されるよう措置を図ります。</p>